



統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

政府統計

# 令和7年度（2025年度） 大阪の学校統計

学校基本統計（学校基本調査報告書）

（調査結果の概要）

大阪府総務部統計課

# 目 次

調査の概要	1
利用上の注意	2

概 况	3
-----	---

## I 学 校 調 査

1 幼稚園	13
2 幼保連携型認定こども園	16
3 小学校	19
4 中学校	22
5 義務教育学校	25
6 高等学校（全日制・定時制）	26
7 高等学校（通信制）	30
8 中等教育学校	31
9 特別支援学校	32
10 専修学校	33
11 各種学校	37

## II 卒 業 後 の 状 況 調 査

1 中学校	39
2 義務教育学校	42
3 高等学校（全日制・定時制）	43
4 高等学校（通信制）	49
5 中等教育学校	51
6 特別支援学校	52

## III 不 就 学 学 齢 児 童 生 徒 調 査

1 不就学学齢児童生徒数	53
--------------	----

# 調査の概要

## 1 調査の沿革

学校に関する統計資料は、明治6年以降文部省年報で公表していたが、学校制度の発展に伴う学校数の著しい増加と内容の複雑化によって正確迅速に報告書をまとめることが困難になってきた。そこで、昭和23年に調査内容及び方法等を再検討し、新たに統計法に基づく指定統計調査「学校基本調査」として発足し、全部改正された統計法（平成19年法律第53号）においても基幹統計調査として位置付けられた。平成27年度調査から名称が「学校基本統計」に変更され、現在に至っている。なお、平成15年度調査からオンライン調査を導入している。

## 2 調査の目的

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにする。

## 3 調査の実施時期

令和7年5月1日現在（ただし、「卒業後の状況調査」は、前年度間卒業者について調査）

## 4 調査の対象

学校調査	幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校及び各種学校
学校通信教育調査	通信制課程を置く高等学校及び中等教育学校
卒業後の状況調査	中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の中学校部・高等部の卒業者
不就学学齢児童生徒調査	不就学の学齢児童及び学齢生徒
学校施設調査	私立の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校及び各種学校 公立の幼保連携型認定こども園、専修学校及び各種学校

（注）大学（大学院含む）、短期大学、高等専門学校、留学生、国立の諸学校は文部科学省が直接調査する。

## 5 主な調査項目及び報告者

学校調査	学校数、学級数、在学者数、教職員数、入学者及び卒業者数	校長
学校通信教育調査	学校数、生徒数、教職員数	校長
卒業後の状況調査	中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校（中学校部・高等部）卒業者の状況	校長
不就学学齢児童生徒調査	就学免除者・猶予者、1年以上居所不明者、前年度間に死亡した学齢児童生徒数	市町村教育委員会
学校施設調査	学校の土地、建物の面積	私立学校の設置者 又は校長

## 6 令和7年度調査の変更点

学校通信教育調査票（高等学校）について、通信教育連携協力施設数の増加と様態の多様化に

伴い、高等学校通信制課程に係る学校教育行政上の基礎資料として数値を把握するため、

「6 通信教育連携協力施設数」の追加及び「10 教員数」内の名称を変更する。

# 利 用 上 の 注 意

1 この報告書は、大阪府内の学校について、学校種別ごとに集計した結果を掲載しているが、大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、留学生、国立の諸学校については文部科学省が直接調査しているため、その数値を元に大阪府が独自に集計し、掲載している。したがって、これらは同省が公表する数値が確定値となる。

全国及び他都道府県の数値についても、同様である。

2 解説文中及び統計表の数値は、次のとおり集計している。

「年度」、「年」 = その年の5月1日現在の状況

「年度間」 = その年の4月1日から翌年3月31日までの期間の状況

「年3月」 = その年の3月卒業者の5月1日現在の状況

3 数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合や前年度との差の値等が合わない場合がある。

4 符号等は、次のとおり使用している。

0.0 = 数値が単位未満

△ = 負の数値

— = 計数がない

… = 計数出現があり得ない、又は調査対象とならなかった

5 「統計表」における統計表番号は、角括弧で囲んだ3桁の数値で表している。

例) 統計表 1 . . . [001]園数・学級数

6 この報告書中の主な用語は、参考資料に「資料3 用語の説明」として掲載している。

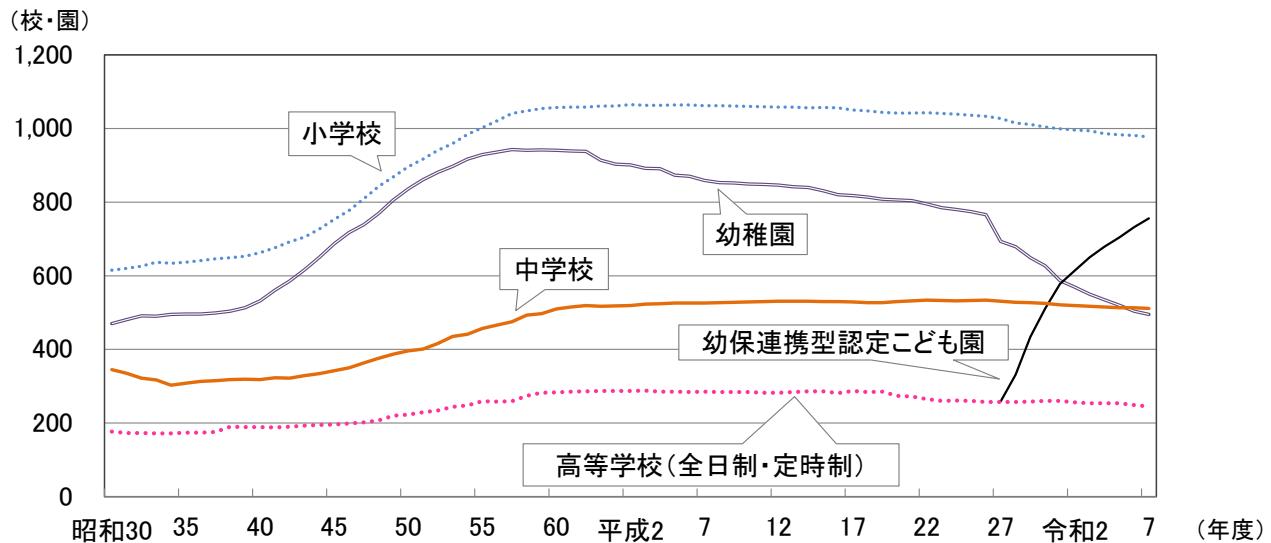
# 概況

## 1 幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）

### （1）学校（園）数の推移

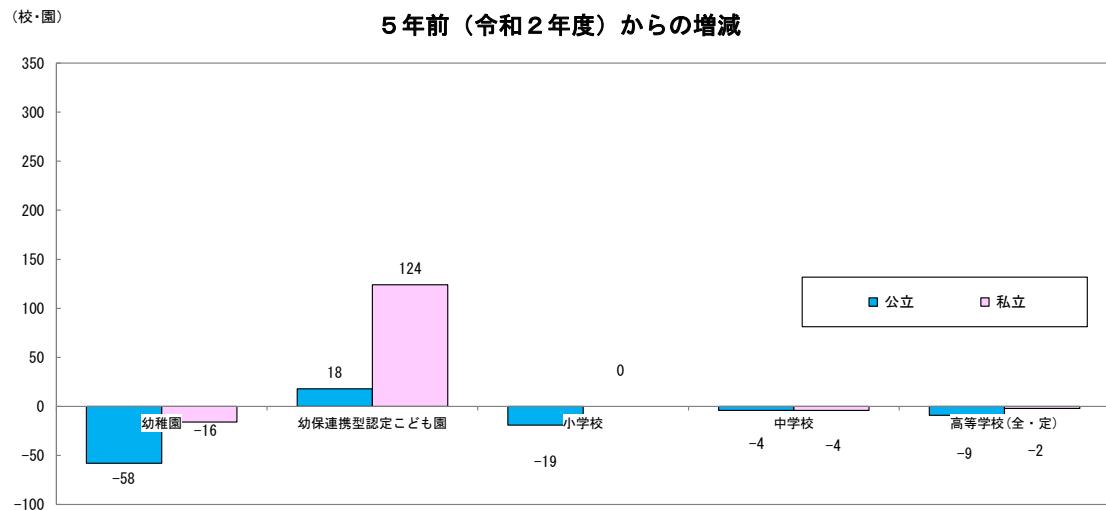
幼稚園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）で前年度より減少

#### ① 学校（園）数



- 幼稚園は495園で、前年度より9園減少（41年連続）
- 幼保連携型認定こども園は756園で、前年度より24園増加（10年連続）
- 小学校は977校で、前年度より4校減少（15年連続）
- 中学校は511校で、前年度より2校減少
- 高等学校（全日制・定時制）は245校で、前年度より4校減少（2年連続）

#### ② 公立・私立別・学校種別の学校（園）増減数



- 公立は、幼稚園は58園、小学校は19校、中学校は4校、高等学校（全日制・定時制）は9校、それぞれ減少、幼保連携型認定こども園は18園増加
- 私立は、幼稚園は16園、中学校は4校、高等学校（全日制・定時制）は2校、それぞれ減少、幼保連携型認定こども園は124園増加、小学校は増減なし

### ③幼稚園数及び幼保連携型認定こども園の園数の都道府県比較

#### 幼稚園、幼保連携型認定こども園の園数の比較

幼稚園数が多い都道府県

都道府県名	園数	
	令和7年度	対前年度増減
東京都	936	△ 21
神奈川県	590	△ 10
<b>大阪府</b>	<b>495</b>	<b>△ 9</b>
埼玉県	471	△ 13
千葉県	426	△ 13
全国	8,225	△ 305

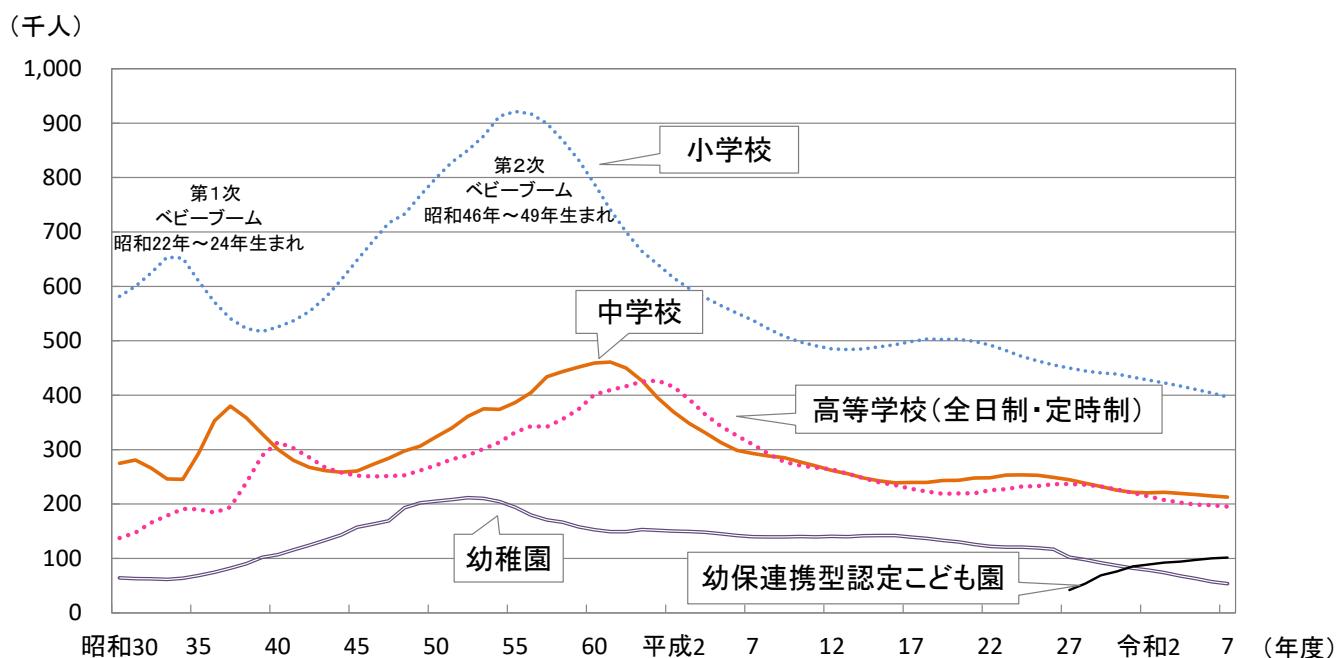
幼保連携型認定こども園数が多い都道府県

都道府県名	園数	
	令和7年度	対前年度増減
<b>大阪府</b>	<b>756</b>	<b>24</b>
兵庫県	599	14
北海道	340	10
静岡県	326	11
愛知県	282	19
全国	7,673	352

## (2) 在学者数の推移

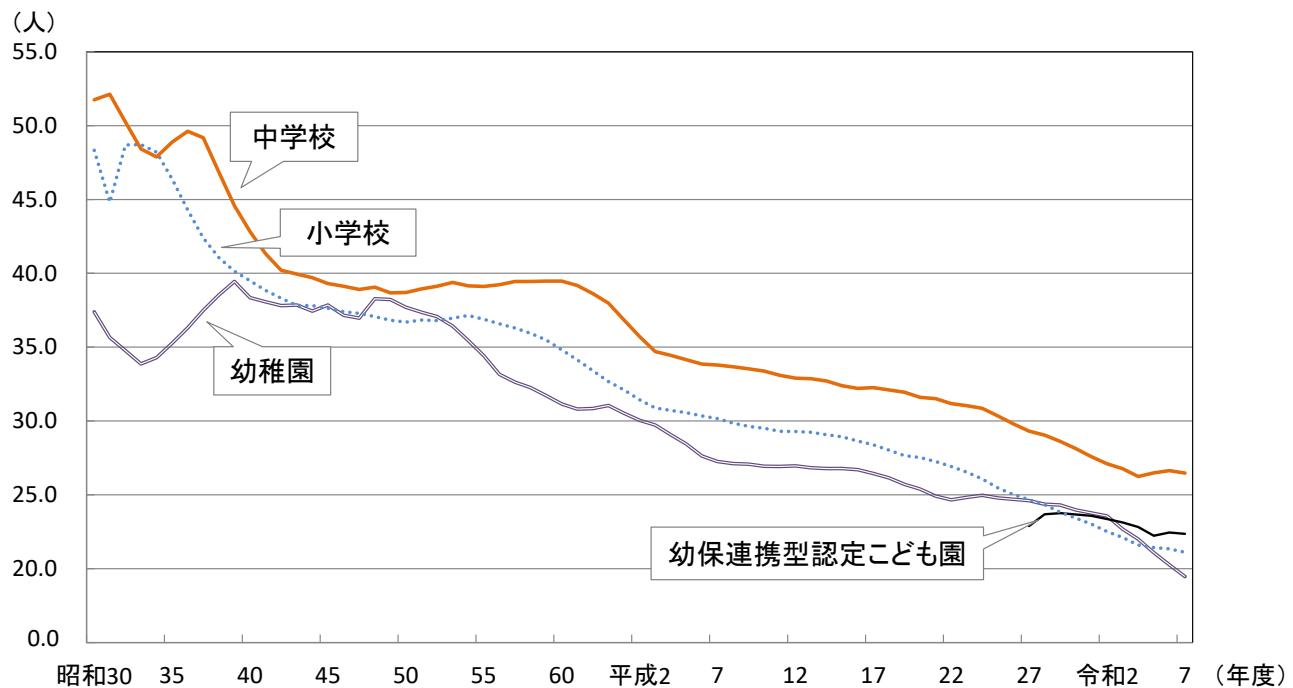
幼稚園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）で前年度より減少

### ① 在学者数



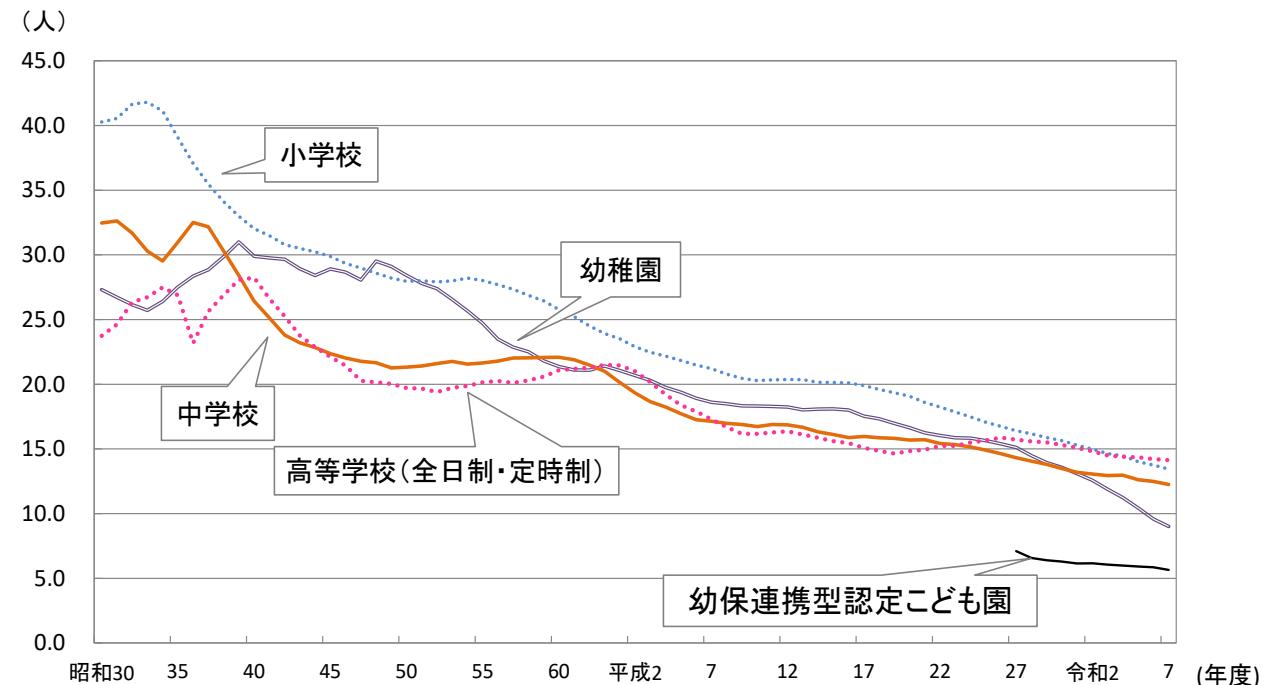
- 幼稚園は 53,518 人で、前年度より 3,785 人減少（ピーク時(昭和 52 年度 211,460 人)の 25.3%）
- 幼保連携型認定こども園は 101,551 人で、前年度より 1,590 人増加（10 年連続）
- 小学校は 396,445 人で、前年度より 7,559 人減少（ピーク時(昭和 55 年度 921,519 人)の 43.0%）
- 中学校は 212,561 人で、前年度より 2,218 人減少（ピーク時(昭和 61 年度 460,931 人)の 46.1%）
- 高等学校（全日制・定時制）は 195,438 人で、前年度より 2,222 人減少  
(ピーク時(平成元年度 426,706 人)の 45.8%)

## ② 1学級当たりの在学者数



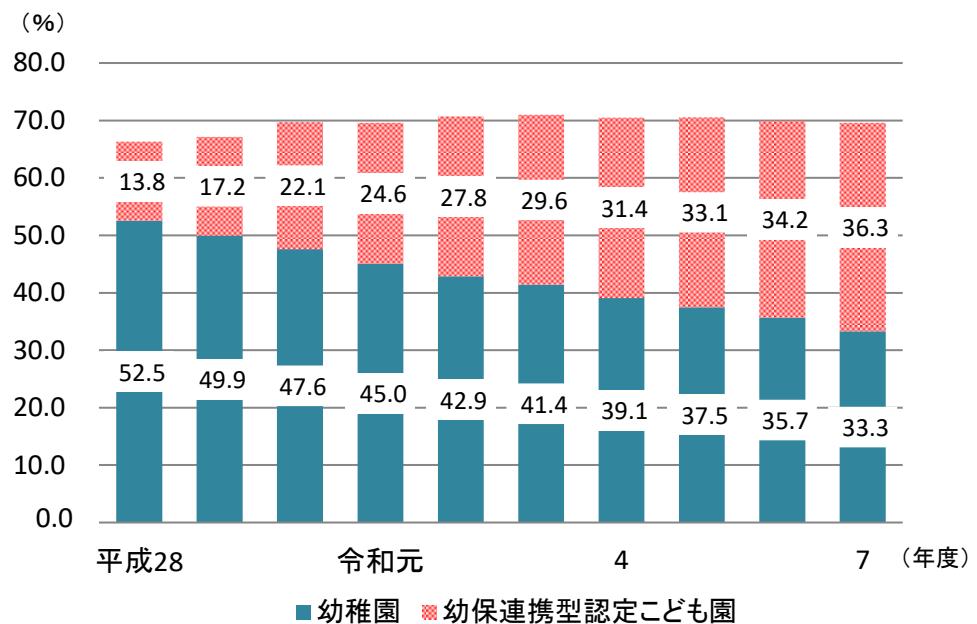
- 幼稚園は19.5人で、前年度より0.8人減少（13年連続）
- 幼保連携型認定こども園（3～5歳児）は22.4人で、前年度より0.1人減少（2年ぶり）
- 小学校は21.1人で、前年度より0.3人減少（2年ぶり）
- 中学校は26.5人で、前年度より0.1人減少（3年ぶり）

## ③ 教員（本務者）1人当たりの在学者数



- 幼稚園は9.0人で、前年度より0.6人減少（22年連続）
- 幼保連携型認定こども園は5.7人で、前年度より0.2人減少（2年ぶり）
- 小学校は13.4人で、前年度より0.4人減少（25年連続）
- 中学校は12.2人で、前年度より0.3人減少（3年連続）
- 高等学校（全日制・定時制）は14.1人で、前年度より0.1人減少（11年連続）

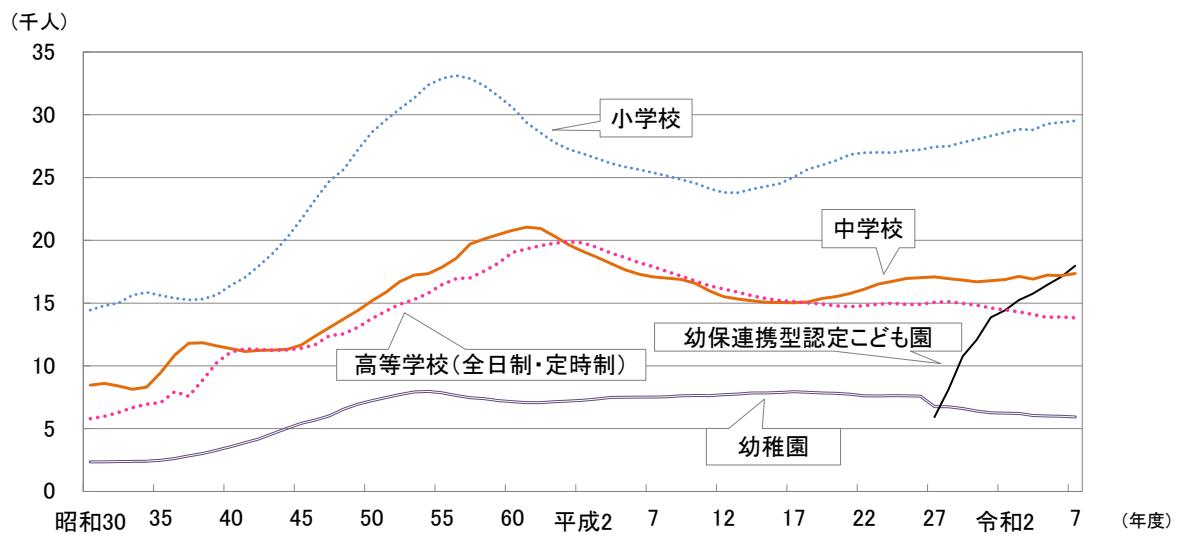
### 小学校等第1学年児童に占める幼稚園及び 幼保連携型認定こども園修了者数の比率



### (3) 教員数（本務者）の推移

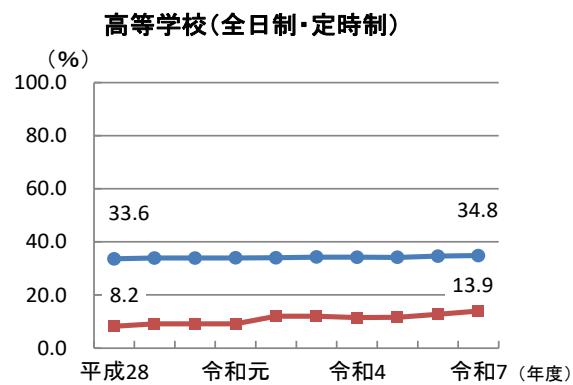
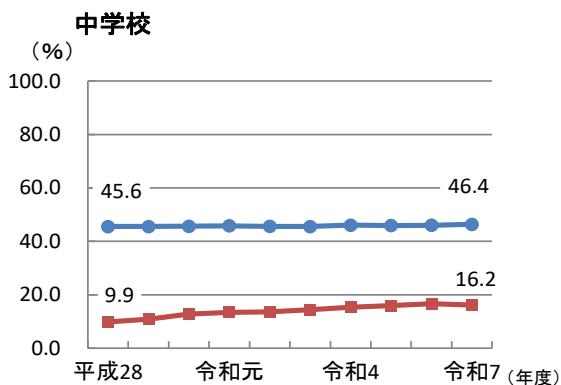
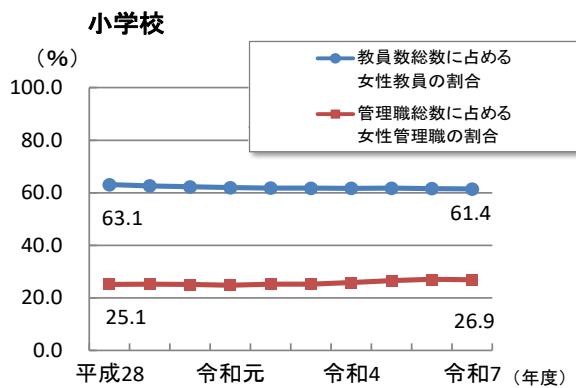
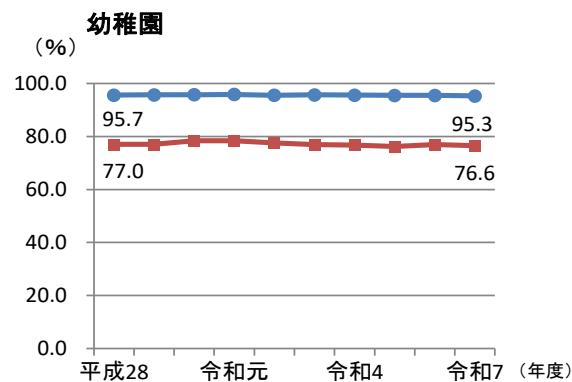
幼保連携型認定こども園、小学校、中学校で前年度より増加

#### ① 教員数（本務者）



- 幼稚園は 5,939 人で、前年度より 42 人減少（13 年連続）
- 幼保連携型認定こども園は 17,970 人で、前年度より 885 人増加（10 年連続）
- 小学校は 29,510 人で、前年度より 128 人増加（3 年連続）
- 中学校は 17,353 人で、前年度より 162 人増加（2 年ぶり）
- 高等学校（全日制・定時制）は 13,825 人で、前年度より 72 人減少（2 年ぶり）

## ② 女性教員（本務者）及び女性管理職（\*）の割合



- 幼稚園は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で0.4ポイント低下  
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で0.4ポイント低下
- 小学校は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で1.7ポイント低下  
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で1.8ポイント上昇
- 中学校は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で0.8ポイント上昇  
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で6.3ポイント上昇
- 高等学校（全日制・定時制）は、  
教員総数に占める女性教員の割合は10年で1.2ポイント上昇  
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で5.7ポイント上昇

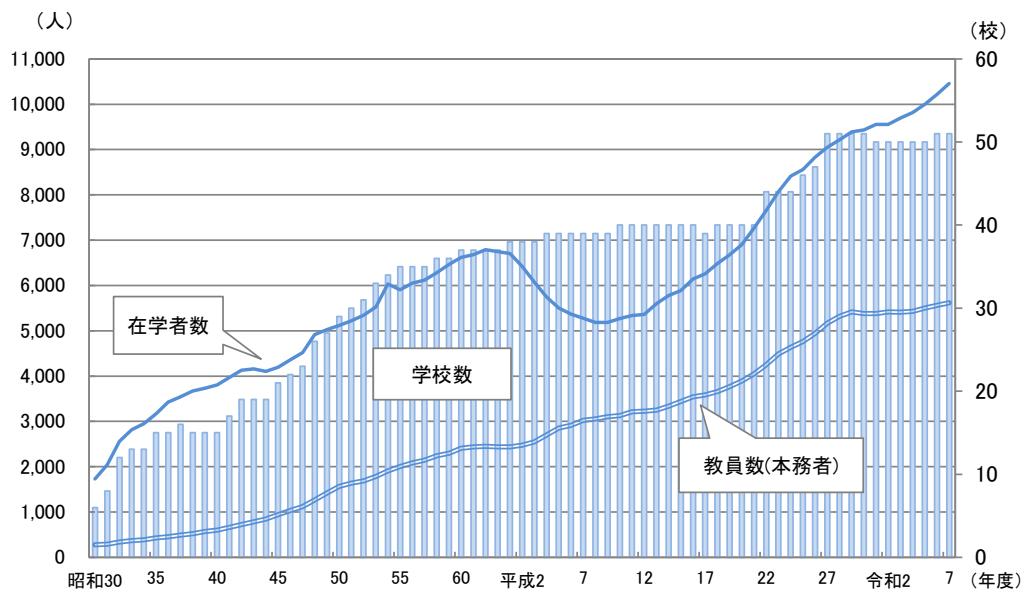
(\*)

- ・管理職とは、教員のうち校（園）長、副校（園）長、教頭をいう。
- ・「教員総数に占める女性教員の割合」  
= 教員数（本務者）（女性）／教員数（本務者）（男女計）で算出
- ・「管理職総数に占める女性管理職の割合」 = 管理職の数（女性）／管理職の数（男女計）で算出

## 2 特別支援学校

在学者数は過去最多

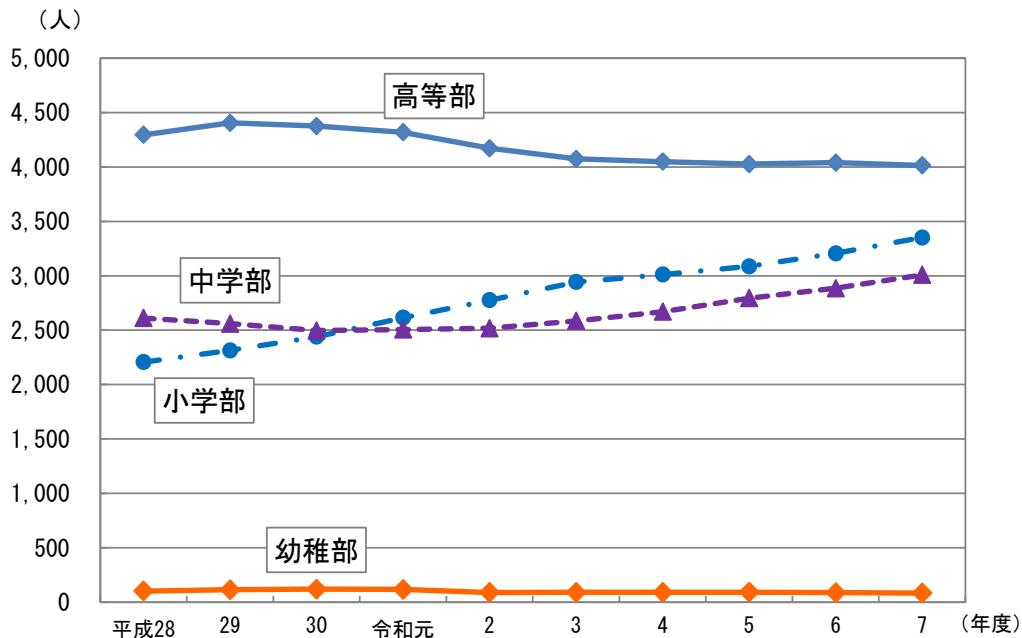
### (1) 学校数、在学者数及び教員数（本務者）の推移



(注) 学校教育法の一部改正に伴い、盲学校・聾学校及び養護学校は平成19年4月1日から特別支援学校となった。

- ・学校数は51校で、前年度と同じ
- ・在学者数は10,458人で、前年度より240人増加（5年連続）
- ・教員数（本務者）は5,617人で、前年度より52人増加（4年連続）

### (2) 部別在学者数の推移

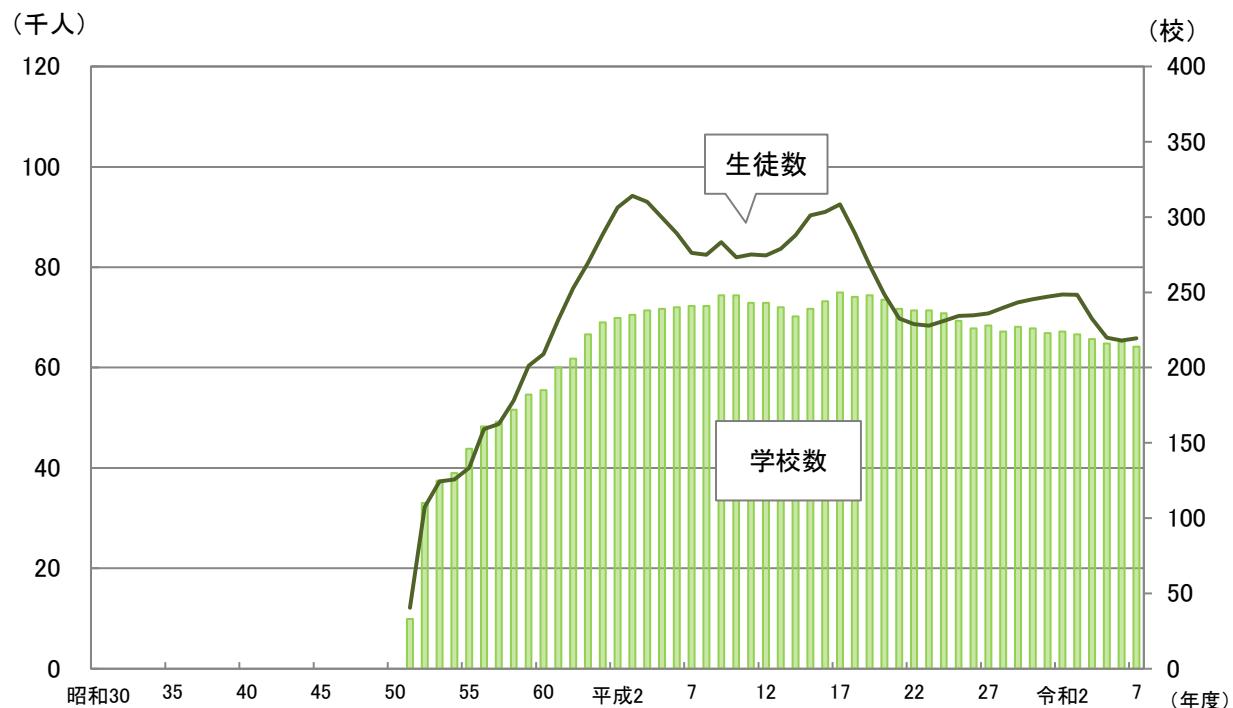


- ・幼稚部は83人で、前年度より4人減少
- ・小学部は3,351人で、前年度より145人増加
- ・中学部は3,009人で、前年度より124人増加
- ・高等部は4,015人で、前年度より25人減少

### 3 専修学校

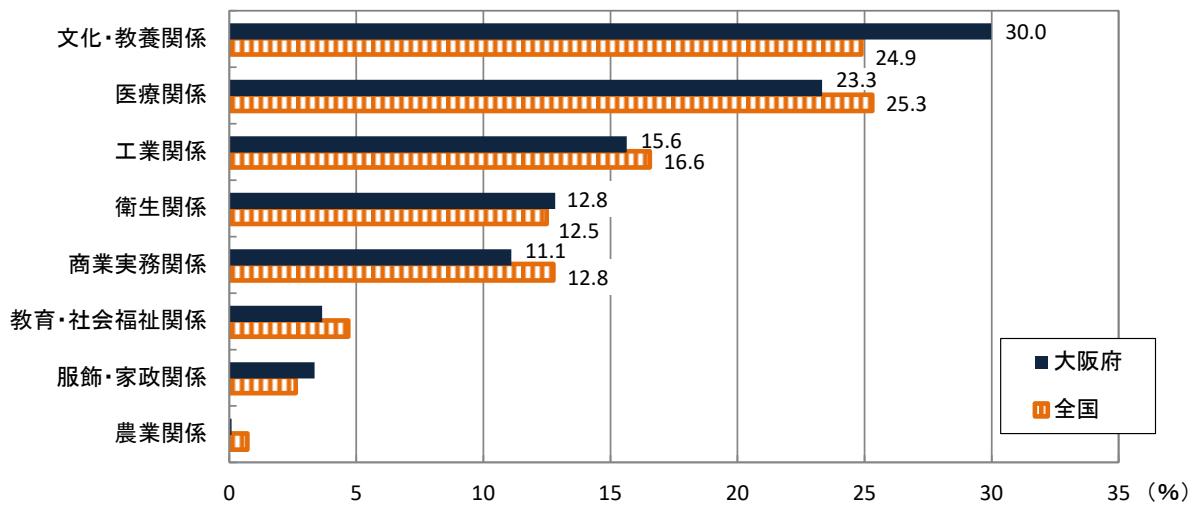
生徒数は前年度より増加

#### (1) 学校数及び生徒数の推移



- ・学校数は214校で、前年度より3校減少（2年ぶり）
- ・生徒数は65,832人で、前年度より445人増加（5年ぶり）

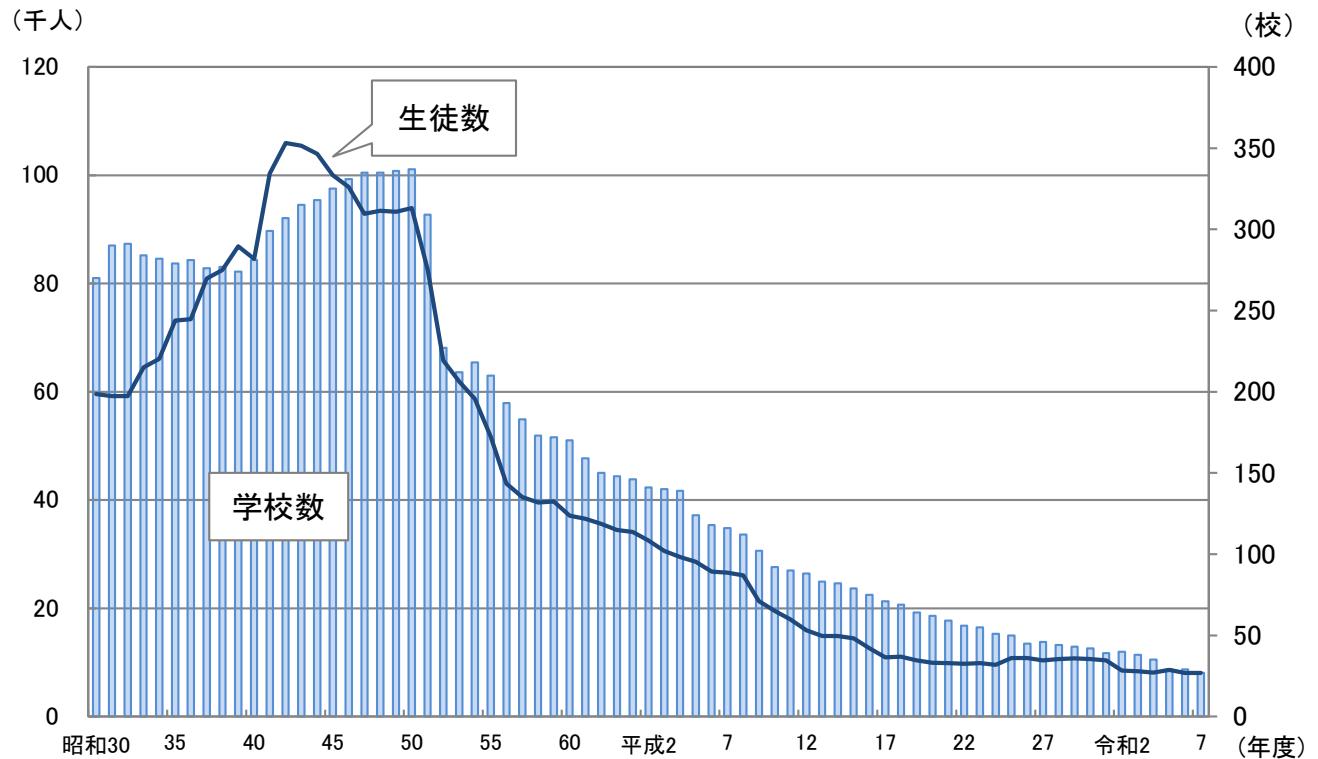
#### (2) 生徒数の分野別構成比の全国との比較



- ・生徒数の分野別構成比は、「文化・教養関係」が30.0%で全国より5.1ポイント高く、「医療関係」が23.3%で全国より2.0ポイント低い

## 4 各種学校

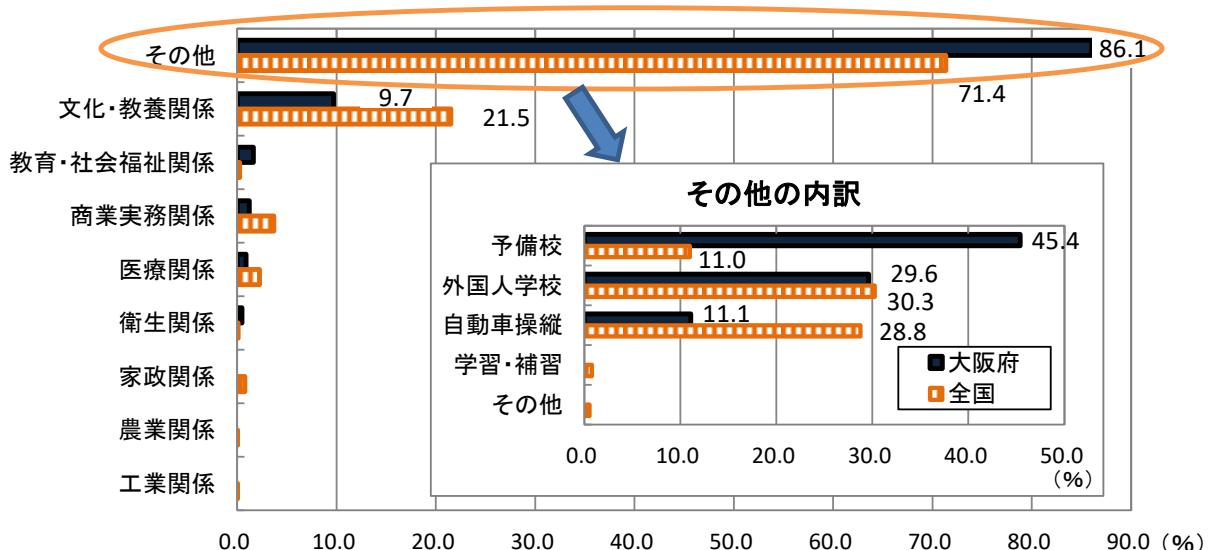
学校数は昭和 51 年度から、生徒数は昭和 42 年度から減少傾向



### (1) 学校数及び生徒数の推移

- 学校数は 27 校で、前年度より 2 校減少
- 生徒数は 8,051 人で、前年度より 36 人減少

### (2) 生徒数の分野別構成比の全国との比較

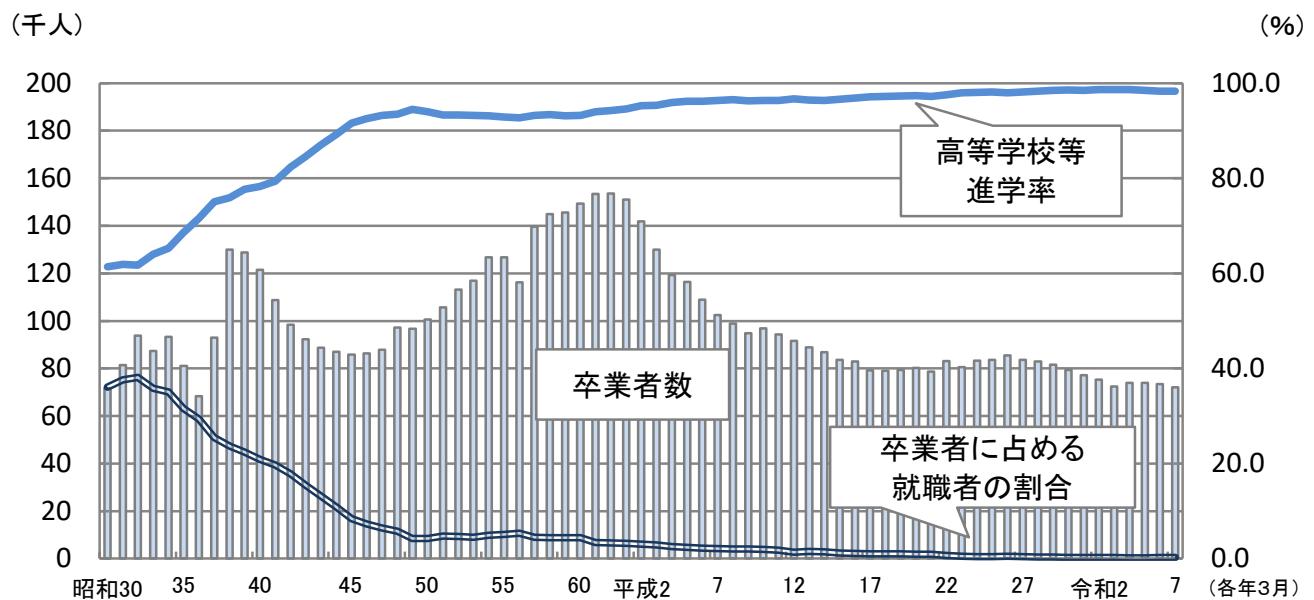


- 生徒数の分野別構成比は、「予備校」が 45.4% で全国より 34.4 ポイント高く、「外国人学校」が 29.6% で全国より 0.7 ポイント低い

## 5 中学校の卒業後の状況

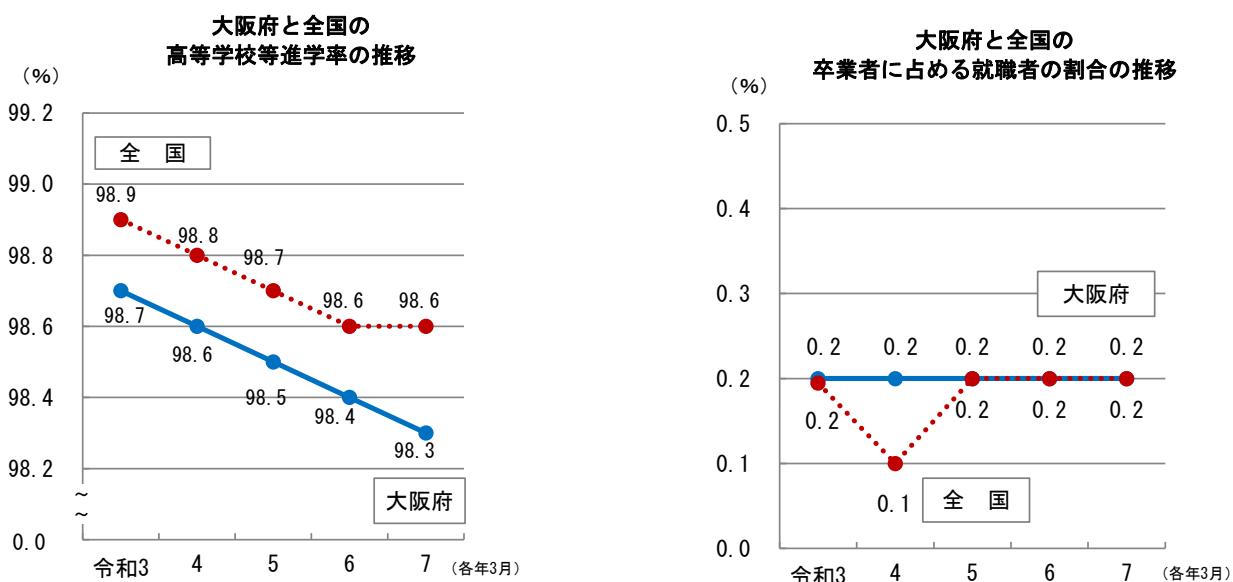
卒業者は2年連続減少

### (1) 卒業者数、進学率及び卒業者に占める就職者の割合の推移



- 卒業者は72,130人で、前年より1,342人減少（ピーク時（昭和63年153,542人）の47.0%）
- 高等学校等進学率は98.3%で、前年より0.1ポイント低下
- 卒業者に占める就職者の割合は0.2%で、前年と同じ

### (2) 全国との比較

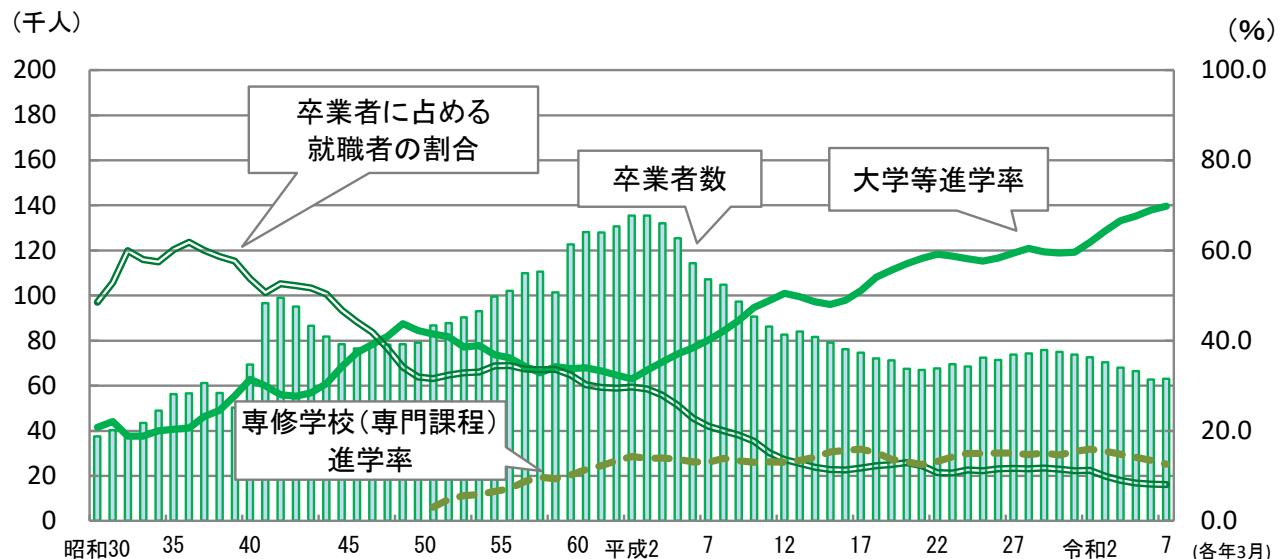


- 高等学校等進学率は98.3%で、全国より0.3ポイント低い
- 卒業者に占める就職者の割合は0.2%で、全国と同じである

## 6 高等学校（全日制・定時制）の卒業後の状況

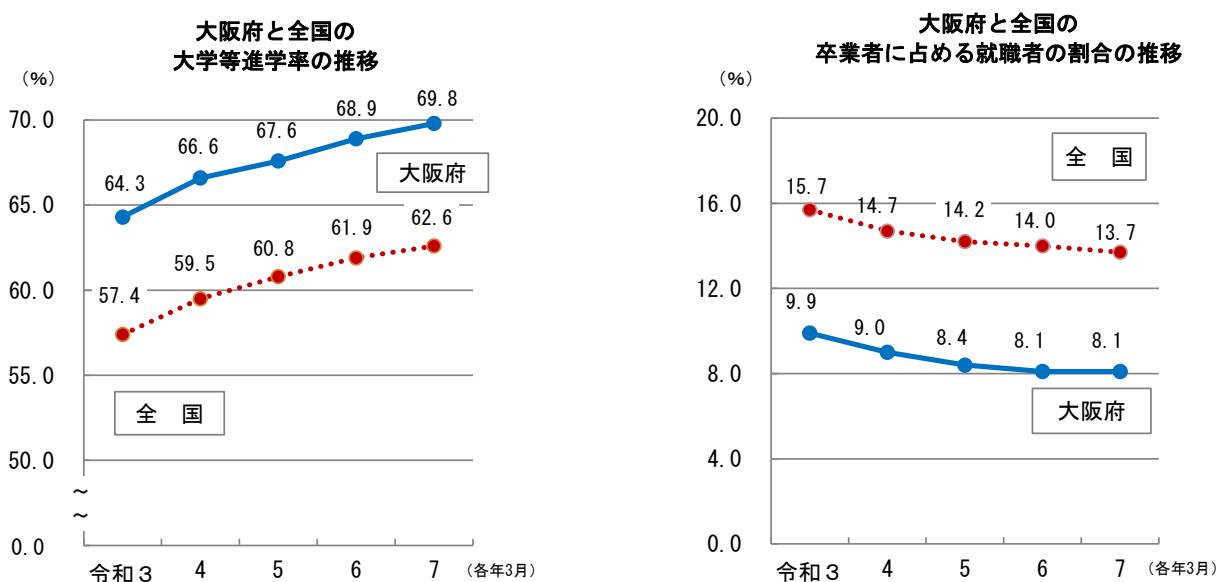
大学等進学率は過去最高

### （1）卒業者数、進学率及び卒業者に占める就職者の割合の推移



- 卒業者は 63,103 人で、前年より 406 人増加（ピーク時（平成 3 年 135,563 人）の 46.5%）
- 大学等進学率は 69.8% で、前年より 0.9 ポイント上昇（過去最高）
- 専修学校（専門課程）進学率は 12.9% で、前年より 0.6 ポイント低下
- 卒業者に占める就職者の割合は 8.1% で、前年と同じである

### （2）全国との比較



- 大学等進学率は 69.8% で、全国より 7.2 ポイント高く、4 位
- 卒業者に占める就職者の割合は 8.1% で、全国より 5.6 ポイント低く、44 位

# I 学校調査

## 1 幼稚園

[ I-1-1 表] 主 要 指 標 の 推 移

年 度	園 数		学級数		在園者数		教員数 (本務者)	1 学級当たり の在園者数	教員(本務者) 1 人当たりの 在園者数	1 園当たりの 学級数
	園	対前年度 増減数	学級	対前年度 増減率	人	%				
令和 3	550	△19	3,254	△2.3	73,822	△6.0	6,212	△0.5	22.7	11.9
4	535	△15	3,089	△5.1	67,972	△7.9	6,051	△2.6	22.0	11.2
5	520	△15	2,977	△3.6	62,788	△7.6	6,017	△0.6	21.1	10.4
6	504	△16	2,827	△5.0	57,303	△8.7	5,981	△0.6	20.3	9.6
7	495	△9	2,749	△2.8	53,518	△6.6	5,939	△0.7	19.5	9.0
国立	1	-	6	-	139	4.5	8	△20.0	23.2	17.4
公立	172	△7	446	△2.6	7,482	△5.1	1,082	△2.5	16.8	6.9
私立	322	△2	2,297	△2.8	45,897	△6.9	4,849	△0.2	20.0	9.5
										5.9

### (1) 園 数

- 495 園で、前年度より 9 園減少している。
- 設置者別では、国立 1 園(構成比 0.2%)、公立 172 園(同 34.7%)、私立 322 園(同 65.1%)で、前年度より公立は 7 園、私立は 2 園、それぞれ減少している。
- 市町村別では、大阪市 166 園、堺市 42 園、吹田市 28 園の順に多い。

[ I-1-1 表・統計表 1・付表-5]

### (2) 学級数

- 2,749 学級で、前年度より 78 学級減少している。
- 設置者別では、国立 6 学級(構成比 0.2%)、公立 446 学級(同 16.2%)、私立 2,297 学級(同 83.6%)で、前年度より公立は 12 学級、私立は 66 学級、それぞれ減少している。
- 市町村別では、大阪市 819 学級、堺市 271 学級、吹田市 206 学級の順に多い。
- 1 園当たりの学級数は 5.6 学級で、前年度と同じである。

[ I-1-1 表・統計表 1]

### (3) 在園者数

- 53,518 人(男子 26,977 人、女子 26,541 人)で、前年度より 3,785 人減少している。
- 設置者別では、国立 139 人(構成比 0.3%)、公立 7,482 人(同 14.0%)、私立 45,897 人(同 85.8%)で、前年度より国立は 6 人増加、公立は 399 人、私立は 3,392 人、それぞれ減少している。
- 年齢別では、3 歳児 16,415 人(構成比 30.7%)、4 歳児 17,612 人(同 32.9%)、5 歳児 19,491 人(同 36.4%)で、前年度より 3 歳児は 441 人、4 歳児は 1,698 人、5 歳児は 1,646 人、それぞれ減少している。
- 市町村別では、大阪市 16,001 人、堺市 5,012 人、吹田市 4,557 人の順に多い。
- 1 学級当たりの在園者数は 19.5 人で、前年度より 0.8 人減少している。
- 教員(本務者)1 人当たりの在園者数は 9.0 人で、前年度より 0.6 人減少している。

[ I-1-1 表・I-1-2 表・統計表 2・付表-5]

[ I-1-2 表]

入園年齢別在園者数

年 度	在園者 総 数	入園者数	3歳児			4歳児			5歳児		
			計	本年度 入園	前年度間 入園	計	3歳から 入園	4歳から 入園 (本年度入園)	計	3歳から 入園	4歳から 入園
人											
令和 3	73,822	22,634	21,798	18,831	2,967	25,098	21,976	3,122	26,926	21,894	4,351
4	67,972	19,888	19,884	16,834	3,050	23,131	20,639	2,492	24,957	20,836	3,559
5	62,788	17,891	18,449	15,184	3,265	21,104	19,007	2,097	23,235	19,733	2,892
6	57,303	16,040	16,856	13,241	3,615	19,310	17,246	2,064	21,137	18,013	2,389
7	53,518	14,737	16,415	12,641	3,774	17,612	16,002	1,610	19,491	16,836	2,169
国立		139	59	29	29	-	60	30	30	29	21
公立		7,482	2,907	1,815	1,815	-	2,567	1,695	872	3,100	1,681
私立		45,897	11,771	14,571	10,797	3,774	14,985	14,277	708	16,341	15,126
男		26,977	7,546	8,299	6,421	1,878	8,897	8,039	858	9,781	8,368
女		26,541	7,191	8,116	6,220	1,896	8,715	7,963	752	9,710	8,468
											219

## (4) 入園者数

- 14,737 人（男子 7,546 人、女子 7,191 人）で、前年度より 1,303 人減少している。
- 設置者別では、国立 59 人(構成比 0.4%)、公立 2,907 人(同 19.7%)、私立 11,771 人(同 79.9%) で、前年度より国立は 9 人増加、公立は 202 人、私立は 1,110 人、それぞれ減少している。
- 年齢別では、3歳児 12,641 人(構成比 85.8%)、4歳児 1,610 人(同 10.9%)、5歳児 486 人(同 3.3%) で、前年度より 3歳児は 600 人、4歳児は 454 人、5歳児は 249 人、それぞれ減少している。

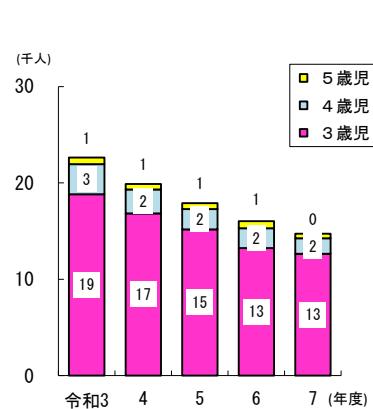
[ I-1-2 表・I-1-3 表]

[ I-1-3 表]

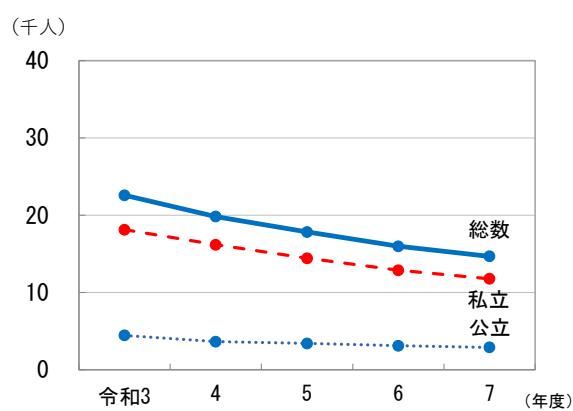
設置者別・男女別入園者数

年 度	総 数			国 立			公 立			私 立		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
人												
令和 3	22,634	11,520	11,114	58	30	28	4,451	2,348	2,103	18,125	9,142	8,983
4	19,888	9,987	9,901	62	30	32	3,640	1,912	1,728	16,186	8,045	8,141
5	17,891	8,970	8,921	54	22	32	3,411	1,797	1,614	14,426	7,151	7,275
6	16,040	8,173	7,867	50	23	27	3,109	1,632	1,477	12,881	6,518	6,363
7	14,737	7,546	7,191	59	35	24	2,907	1,555	1,352	11,771	5,956	5,815

[ I-1-1 図] 年齢別入園者数の推移



[ I-1-2 図] 公立・私立別入園者数の推移



## (5) 認可定員及び定員充足率

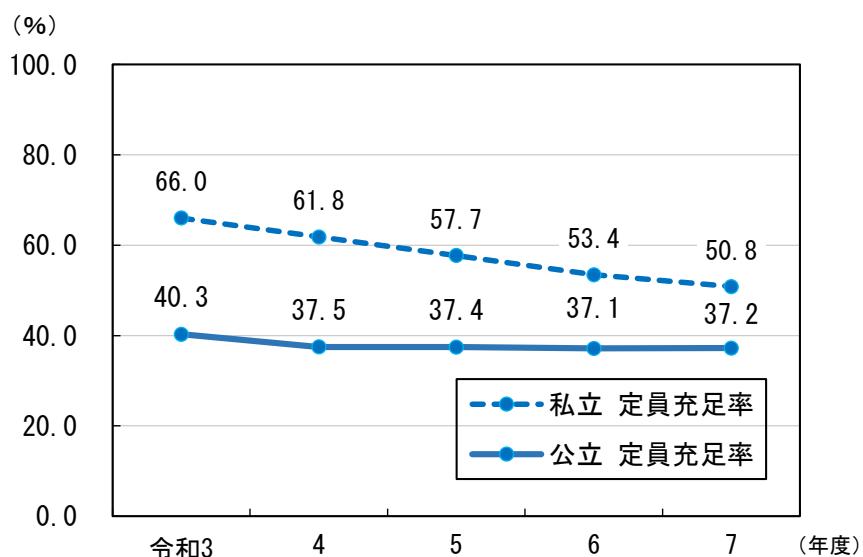
- 認可定員は 110,536 人で、前年度より 3,046 人減少している。  
また、設置者別では、国立 150 人(構成比 0.1%)、公立 20,097 人(同 18.2%)、私立 90,289 人(同 81.7%)で、前年度より公立は 1,119 人、私立は 1,927 人、それぞれ減少している。
- 定員充足率は 48.4% で、前年度より 2.1 ポイント低下している。  
また、設置者別では、国立 92.7%、公立 37.2%、私立 50.8% で、前年度より国立は 4.0 ポイント、公立は 0.1 ポイント、それぞれ増加、私立は 2.6 ポイント低下している。

[ I -1-4 表・ I -1-3 図]

[ I -1-4 表] 認可定員、在園者数及び定員充足率

年 度	総 数			国 立			公 立			私 立		
	認可定員	在園者数	定員充足率	認可定員	在園者数	定員充足率	認可定員	在園者数	定員充足率	認可定員	在園者数	定員充足率
令和 3	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
122,173	73,822	60.4	150	145	96.7	26,741	10,767	40.3	95,282	62,910	66.0	
4	119,633	67,972	56.8	150	150	100.0	24,906	9,336	37.5	94,577	58,486	61.8
5	116,678	62,788	53.8	150	144	96.0	22,791	8,535	37.4	93,737	54,109	57.7
6	113,582	57,303	50.5	150	133	88.7	21,216	7,881	37.1	92,216	49,289	53.4
7	110,536	53,518	48.4	150	139	92.7	20,097	7,482	37.2	90,289	45,897	50.8

[ I -1-3 図] 公立・私立別定員充足率の推移



## (6) 教員数(本務者)

- 5,939 人(男性 278 人、女性 5,661 人)で、前年度より 42 人減少している。
- 設置者別では、国立 8 人(構成比 0.1%)、公立 1,082 人(同 18.2%)、私立 4,849 人(同 81.6%)で、前年度より国立は 2 人、公立は 28 人、私立は 12 人、それぞれ減少している。

[ I -1-1 表・統計表 3]

## 2 幼保連携型認定こども園

[ I-2-1 表] 主 要 指 標 の 推 移

年 度	園 数	学級数		在園者数		教員数 (本務者)	1 学級当たり の在園者数 (3 から 5 歳児)	教員・保育職員 (本務者) 1 人当たりの 在園者数	1 園当たり の学級数		
		対前年 増減数	対前年 増減率	対前年 増減率	対前年 増減率						
令和 3	園 650	36	2,760	4.9	92,232	3.9	15,235	5.6	23.1	6.1	4.2
4	679	29	2,839	2.9	94,259	2.2	15,756	3.4	22.8	6.0	4.2
5	704	25	3,012	6.1	97,171	3.1	16,443	4.4	22.2	5.9	4.3
6	732	28	3,055	1.4	99,961	2.9	17,085	3.9	22.5	5.9	4.2
7	756	24	3,103	1.6	101,551	1.6	17,970	5.2	22.4	5.7	4.1
國立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	98	3	449	2.7	13,385	2.2	2,235	6.7	21.5	6.0	4.6
私立	658	21	2,654	1.4	88,166	1.5	15,735	5.0	22.5	5.6	4.0

### (1) 園 数

- 756 園で、前年度より 24 園増加している。
- 設置者別では、公立 98 園(構成比 13.0%)、私立 658 園(同 87.0%)で、前年度より公立は 3 園、私立は 21 園、それぞれ増加している。
- 市町村別では、堺市 135 園、大阪市 71 園、豊中市・東大阪市 49 園の順である。

[ I-2-1 表・統計表 7・付表-5]

### (2) 学級数 (3 から 5 歳児)

- 3,103 学級で、前年度より 48 学級増加している。
- 設置者別では、公立 449 学級(構成比 14.5%)、私立 2,654 学級(同 85.5%)で、前年度より公立は 12 学級、私立は 36 学級、それぞれ増加している。
- 市町村別では、堺市 470 学級、大阪市 322 学級、東大阪市 251 学級の順に多い。
- 1 園当たりの学級数は 4.1 学級で、前年度より 0.1 学級減少している。

[ I-2-1 表・統計表 7]

### (3) 在園者数

- 101,551 人 (男子 51,761 人、女子 49,790 人) で、前年度より 1,590 人増加している。
- 設置者別では、公立 13,385 人(構成比 13.2%)、私立 88,166 人(同 86.8%)で、前年度より公立は 288 人、私立は 1,302 人、それぞれ増加している。
- 年齢別では、0 歳児 4,892 人 (構成比 4.8%)、1 歳児 12,513 人 (同 12.3%)、2 歳児 14,758 人 (同 14.5%)、3 歳児 22,841 人(同 22.5%)、4 歳児 22,943 人(同 22.6%)、5 歳児 23,604 人(同 23.2%) で、前年度より 0 歳児 302 人、1 歳児 186 人、2 歳児 323 人、3 歳児 242 人、それぞれ増加、4 歳児は 40 人減少、5 歳児は 577 人増加している。
- 市町村別では、堺市 16,492 人、大阪市 9,577 人、東大阪市 7,610 人の順に多い。
- 3 から 5 歳児の 1 学級当たりの在園者数は 22.4 人で、前年度より 0.1 人減少している。
- 教育・保育職員(本務者)1 人当たりの在園者数は 5.7 人で、前年度より 0.2 人減少している。

[ I-2-2 表]

## 入園年齢別在園者数

年 度	在園者 総 数	入園者数 (3から 5歳児)	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児			4歳児			5歳児						
						計	0~2歳から 入園 (本年度入園)	3歳から 入園 (本年度入園)	前年度 入園	計	0~2歳から 入園	3歳から 入園 (本年度入園)	4歳から 入園 (本年度入園)	計	0~2歳から 入園	3歳から 入園	4歳から 入園 (本年度入園)	
人																		
令和3	92,232	11,765	4,517	11,033	12,824	20,795	10,976	8,210	1,609	21,424	10,624	8,674	2,126	21,639	9,251	8,714	2,245	1,429
4	94,259	10,901	4,598	11,401	13,448	21,302	11,458	8,029	1,815	21,460	11,325	8,346	1,789	22,050	10,687	8,000	2,280	1,083
5	97,171	11,064	4,542	11,833	13,823	22,383	12,225	8,123	2,035	22,385	12,076	8,495	1,814	22,205	11,106	7,976	1,996	1,127
6	99,961	10,729	4,590	12,327	14,435	22,599	12,948	7,829	1,822	22,983	12,480	8,706	1,797	23,027	11,715	8,245	1,964	1,103
7	101,551	10,912	4,892	12,513	14,758	22,841	13,131	7,818	1,892	22,943	12,855	8,233	1,855	23,604	12,257	8,235	1,873	1,239
国立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	13,385	2,103	502	1,428	1,822	2,930	1,489	1,262	179	3,265	1,534	1,165	566	3,438	1,469	1,124	570	275
私立	88,166	8,809	4,390	11,085	12,936	19,911	11,642	6,556	1,713	19,678	11,321	7,068	1,289	20,166	10,788	7,111	1,303	964
男	51,761	5,564	2,498	6,389	7,523	11,636	6,715	3,951	970	11,662	6,530	4,151	981	12,053	6,271	4,186	964	632
女	49,790	5,348	2,394	6,124	7,235	11,205	6,416	3,867	922	11,281	6,325	4,082	874	11,551	5,986	4,049	909	607

## (4) 入園者数 (3から5歳児)

- 10,912人（男子5,564人、女子5,348人）で、前年度より183人増加している。
- 設置者別では、公立2,103人（構成比19.3%）、私立8,809人（同80.7%）で、前年度より公立は118人、私立は65人、それぞれ増加している。
- 年齢別では、3歳児7,818人（構成比71.6%）、4歳児1,855人（同17.0%）、5歳児1,239人（同11.4%）で、前年度より3歳児は11人減少、4歳児は58人、5歳児は136人、それぞれ増加している。

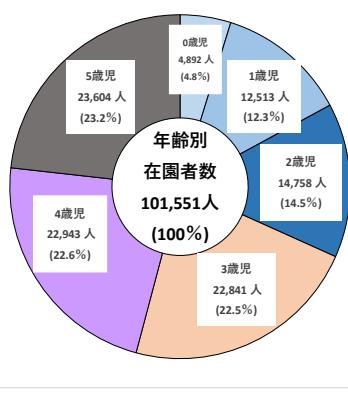
[ I-2-2 表・I-2-3 表]

[ I-2-3 表]

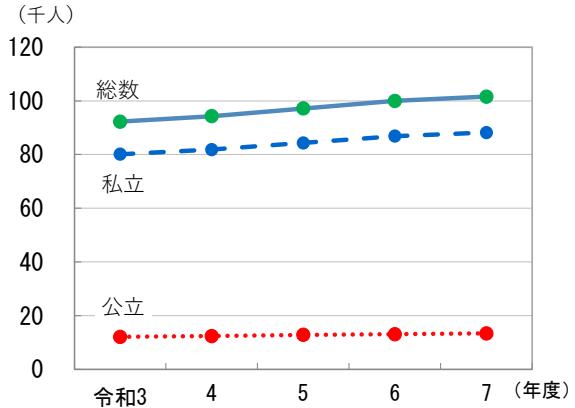
## 設置者別・男女別入園者数

年 度	総 数			国 立			公 立			私 立		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
人												
令和3	11,765	6,025	5,740	-	-	-	2,502	1,323	1,179	9,263	4,702	4,561
4	10,901	5,618	5,283	-	-	-	2,094	1,142	952	8,807	4,476	4,331
5	11,064	5,701	5,363	-	-	-	2,074	1,116	958	8,990	4,585	4,405
6	10,729	5,505	5,224	-	-	-	1,985	1,053	932	8,744	4,452	4,292
7	10,912	5,564	5,348	-	-	-	2,103	1,147	956	8,809	4,417	4,392

[ I-2-1 図] 年齢別在園者数



[ I-2-2 図] 公立・私立別在園者数の推移



## (5) 認可定員及び定員充足率

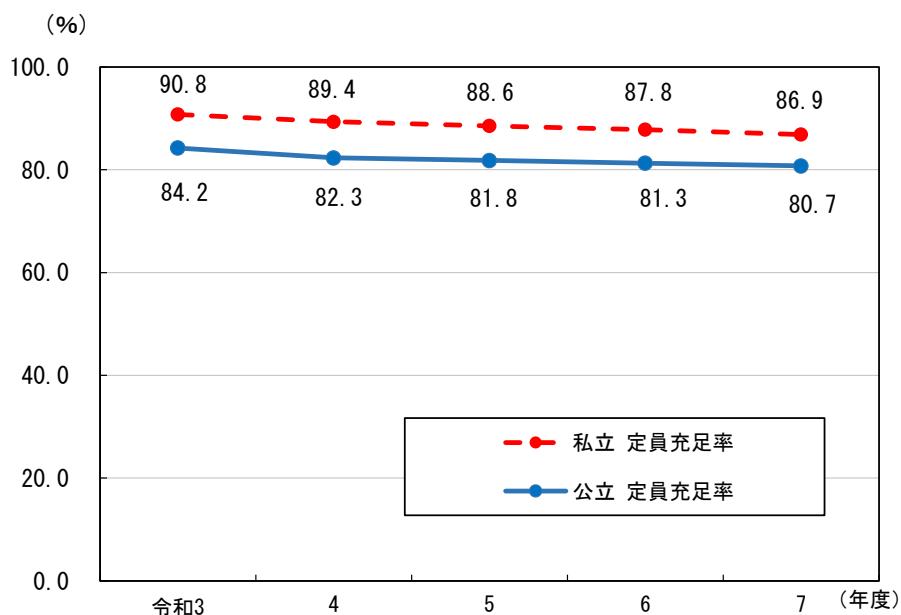
- 認可定員は 118,068 人で、前年度より 3,042 人増加している。  
また、設置者別では、公立 16,576 人(構成比 14.0%)、私立 101,492 人(同 86.0%)で、前年度より公立は 467 人、私立は 2,575 人、それぞれ増加している。
- 定員充足率は 86.0%で、前年度より 0.9 ポイント低下している。  
また、設置者別では、公立 80.7%、私立 86.9%で、前年度より公立は 0.6 ポイント、私立は 0.9 ポイント、それぞれ低下している。

[ I -2-4 表・ I -2-3 図]

[ I -2-4 表] 認可定員、在園者数及び定員充足率

年 度	総 数			国 立			公 立			私 立		
	認可定員	在園者数	定員充足率	認可定員	在園者数	定員充足率	認可定員	在園者数	定員充足率	認可定員	在園者数	定員充足率
令和 3	人 102,639	92,232	% 89.9	人 -	-	% -	人 14,403	12,134	% 84.2	人 88,236	80,098	% 90.8
4	106,659	94,259	88.4	-	-	-	15,049	12,389	82.3	91,610	81,870	89.4
5	110,918	97,171	87.6	-	-	-	15,706	12,853	81.8	95,212	84,318	88.6
6	115,026	99,961	86.9	-	-	-	16,109	13,097	81.3	98,917	86,864	87.8
7	118,068	101,551	86.0	-	-	-	16,576	13,385	80.7	101,492	88,166	86.9

[ I -2-3 図] 公立・私立別定員充足率の推移



## (6) 教育・保育職員数（本務者）

- 17,970 人（男性 798 人、女性 17,172 人）で、前年度より 885 人増加している。
- 設置者別では、公立 2,235 人（構成比 12.4%）、私立 15,735 人（同 87.6%）で、前年度より公立は 140 人、私立は 745 人、それぞれ増加している。

[ I -2-1 表・統計表 9]

### 3 小学校

[ I-3-1 表]

主 要 指 標 の 推 移

年 度	学校数		学級数		児童数		教員数 (本務者)	1学級 当たりの 児童数	教員 (本務者) 1人当たりの 児童数
	対前年度 増減数	校	対前年度 増減率	学級	%	人	%		
令和 3	994	△2	19,097	0.5	422,433	△1.3	28,850	1.0	22.1
4	986	△8	19,293	1.0	416,847	△1.3	28,799	△0.2	21.6
5	983	△3	19,144	△0.8	410,467	△1.5	29,280	1.7	21.4
6	981	△2	18,922	△1.2	404,004	△1.6	29,382	0.3	21.4
7	977	△4	18,773	△0.8	396,445	△1.9	29,510	0.4	21.1
国立	3	-	54	-	1,852	0.1	76	1.3	34.3
公立	957	△4	18,484	△0.8	388,256	△1.9	28,955	0.4	21.0
私立	17	-	235	△0.8	6,337	△1.8	479	△0.2	27.0
									13.2

#### (1) 学校数

- 977 校で、前年度より 4 校減少している。
- 設置者別では、国立 3 校(構成比 0.3%)、公立 957 校(同 98.0%)、私立 17 校(同 1.7%)で、前年度より公立は 4 校減少している。
- 市町村別では、大阪市 296 校、堺市 94 校、東大阪市 49 校の順に多く、能勢町 0 校、田尻町 1 校、忠岡町・太子町・河南町・千早赤阪村 2 校の順に少ない。

[ I-3-1 表・統計表 13・付表-5]

#### (2) 学級数

- 18,773 学級で、前年度より 149 学級減少している。
- 設置者別では、国立 54 学級(構成比 0.3%)、公立 18,484 学級(同 98.5%)、私立 235 学級(同 1.3%)で、前年度より公立は 147 学級、私立は 2 学級、それぞれ減少している。
- 学級編制方式別では、単式学級 13,475 学級(構成比 71.8%)、複式学級 18 学級(同 0.1%)、特別支援学級 5,280 学級(同 28.1%)で、前年度より単式学級は 117 学級減少、複式学級は 1 学級増加、特別支援学級は 33 学級減少している。
- 市町村別では、大阪市 5,445 学級、堺市 1,819 学級、枚方市 963 学級の順に多く、能勢町 0 学級、千早赤阪村 16 学級、田尻町 20 学級の順に少ない。

また、前年度より大阪市 29 学級、守口市 7 学級、堺市 6 学級の順に増加し、交野市 33 学級、和泉市・東大阪市 28 学級、箕面市 13 学級の順に減少している。

[ I-3-1 表・I-3-2 表・統計表 13・付表-5]

[ I-3-2 表]

学級編制方式別学級数及び児童数

年 度	総 数		単式学級		複式学級		特別支援学級	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
学級 人								
令和 3	19,097	422,433	13,672	392,693	13	81	5,412	29,659
4	19,293	416,847	13,607	384,847	15	112	5,671	31,888
5	19,144	410,467	13,632	379,245	10	89	5,502	31,133
6	18,922	404,004	13,592	373,031	17	138	5,313	30,835
7	18,773	396,445	13,475	365,238	18	152	5,280	31,055

(3) 児童数

- 396,445 人（男子 202,252 人、女子 194,193 人）で、前年度より 7,559 人減少している。
- 設置者別では、国立 1,852 人（構成比 0.5%）、公立 388,256 人（同 97.9%）、私立 6,337 人（同 1.6%）で、前年度より国立は 2 人増加、公立は 7,446 人、私立は 115 人、それぞれ減少している。
- 学級編制方式別では、単式学級 365,238 人（構成比 92.1%）、複式学級 152 人（同 0.0%）、特別支援学級 31,055 人（同 7.8%）で、前年度より単式学級は 7,793 人減少、複式学級は 14 人、特別支援学級は 220 人、それぞれ増加している。
- 市町村別では、大阪市 114,362 人、堺市 38,748 人、豊中市 21,339 人の順に多く、能勢町 0 人、千早赤阪村 137 人、田尻町 426 人の順に少ない。  
また、前年度より守口市 121 人、摂津市 75 人、島本町 15 人の順に増加し、大阪市 1,319 人、堺市 1,093 人、交野市 751 人の順に減少している。
- 1 学級当たりの児童数は 21.1 人で、前年度より 0.3 人減少している。  
また、市町村別では、大阪狭山市 23.9 人、茨木市 23.3 人、和泉市 22.9 人の順に多い。
- 教員（本務者）1 人当たりの児童数は 13.4 人で、前年度より 0.4 人減少している。

[ I -3-1 表・I -3-2 表・I -3-3 表・統計表 14・付表-5]

[ I -3-3 表]

設 置 者 別・男 女 別 児 童 数

年 度	総 数			国 立		公 立		私 立	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女
人									
令和 3	422,433	215,628	206,805	932	922	211,657	202,367	3,039	3,516
4	416,847	212,669	204,178	933	926	208,681	199,728	3,055	3,524
5	410,467	209,202	201,265	927	927	205,227	196,845	3,048	3,493
6	404,004	206,275	197,729	923	927	202,368	193,334	2,984	3,468
7	<b>396,445</b>	<b>202,252</b>	<b>194,193</b>	<b>924</b>	<b>928</b>	<b>198,439</b>	<b>189,817</b>	<b>2,889</b>	<b>3,448</b>

[ I -3-4 表]

学 年 別 児 童 数

年 度	総 数	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
人							
令和 3	422,433	68,334	68,515	69,919	71,039	72,171	72,455
4	416,847	67,648	68,145	68,330	69,787	70,896	72,041
5	410,467	65,820	67,579	68,085	68,312	69,754	70,917
6	404,004	63,919	65,867	67,652	68,203	68,447	69,916
7	<b>396,445</b>	<b>62,219</b>	<b>63,874</b>	<b>65,914</b>	<b>67,634</b>	<b>68,288</b>	<b>68,516</b>
男	202,252	31,601	32,821	33,721	34,242	34,877	34,990
女	194,193	30,618	31,053	32,193	33,392	33,411	33,526

#### (4) 帰国児童数及び外国人児童数

- ・ 帰国児童数は 273 人で、前年度より 47 人減少している。
- ・ 外国人児童数は 7,847 人で、前年度より 1,253 人増加している。

[ I -3-5 表・ I -3-6 表]

[ I -3-5 表] 帰 国 児 童 数

年度間	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
人							
令和 2	325	33	53	66	59	55	59
3	315	31	56	53	56	68	51
4	468	70	76	78	87	76	81
5	320	27	52	67	59	51	64
6	273	27	31	56	42	62	55

[ I -3-6 表] 外 国 児 童 数

年度	総数	国立	公立	私立
人				
令和 3	5,389	—	5,207	182
4	5,469	—	5,272	197
5	6,250	—	6,075	175
6	6,594	—	6,395	199
7	7,847	—	7,648	199

#### (5) 教員数（本務者）

- ・ 29,510 人（男性 11,382 人、女性 18,128 人）で、前年度より 128 人増加している。
- ・ 設置者別では、国立 76 人(構成比 0.3%)、公立 28,955 人(同 98.1%)、私立 479 人(同 1.6%)で、前年度より国立は 1 人、公立は 128 人、それぞれ増加、私立は 1 人減少している。

[ I -3-1 表・統計表 16]

## 4 中学校

[ I -4-1 表] 主 要 指 標 の 推 移

年度	学校数		学級数		生徒数		教員数 (本務者)		1学級当たり の生徒数	教員(本務者) 1人当たりの 生徒数
	校	対前年度 増減数	学級	対前年度 増減率	人	対前年度 増減率	人	対前年度 増減率		
令和 3	517	△2	8,277	1.8	221,610	0.6	17,118	1.5	26.8	12.9
	515	△2	8,363	1.0	219,494	△1.0	16,914	△1.2	26.2	13.0
	513	△2	8,201	△1.9	217,213	△1.0	17,219	1.8	26.5	12.6
	513	-	8,062	△1.7	214,779	△1.1	17,191	△0.2	26.6	12.5
	511	△2	8,029	△0.4	212,561	△1.0	17,353	0.9	26.5	12.2
国 立	3	-	33	-	1,185	0.2	62	1.6	35.9	19.1
公 立	449	△2	7,331	△0.6	189,159	△1.5	15,897	1.0	25.8	11.9
府 立	3	-	21	-	841	0.5	54	12.5	40.0	15.6
市 町 村 立	446	△2	7,310	△0.6	188,318	△1.5	15,843	1.0	25.8	11.9
私 立	59	-	665	1.4	22,217	2.6	1,394	0.3	33.4	15.9

(注)夜間その他特別な時間において授業を行っている学校の「学級数」「生徒数」「担当教員数」は含めていない。

### (1) 学校数

- 511 校で、前年度より 2 校減少している。
- 設置者別では、国立 3 校(構成比 0.6%)、公立 449 校(同 87.9%)、私立 59 校(同 11.5%)で、前年度より公立は 2 校減少している。
- 市町村別では、大阪市 157 校、堺市 47 校、東大阪市 25 校の順に多く、能勢町 0 校、忠岡町・田尻町・岬町・太子町・河南町・千早赤阪村 1 校、豊能町 2 校の順に少ない。

[ I -4-1 表・統計表 22・付表-5]

### (2) 学級数

- 8,029 学級で、前年度より 33 学級減少している。
- 設置者別では、国立 33 学級(構成比 0.4%)、公立 7,331 学級(同 91.3%)、私立 665 学級(同 8.3%)で、前年度より公立は 42 学級減少、私立は 9 学級増加している。
- 学級編制方式別では、単式学級 5,990 学級(構成比 74.6%)、複式学級 2 学級(同 0.0%)、特別支援学級 2,037 学級(同 25.4%)で、前年度より単式学級は 38 学級減少、複式学級は 1 学級、特別支援学級は 4 学級、それぞれ増加している。
- 市町村別では、大阪市 2,323 学級、堺市 788 学級、東大阪市 404 学級の順に多く、能勢町 0 学級、千早赤阪村 5 学級、田尻町 10 学級の順に少ない。

また、前年度より大阪市 20 学級、岸和田市・富田林市 4 学級、守口市・八尾市・門真市 3 学級の順に増加し、東大阪市 15 学級、交野市 12 学級、堺市・羽曳野市 7 学級の順に減少している。

[ I -4-1 表・I -4-2 表・統計表 22・付表-5]

[ I -4-2 表] 学級編制方式別学級数及び生徒数

年 度	總 数		單式学級		複式学級		特別支援学級	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
学級 人								
令和 3	8,277	221,610	6,149	210,809	1	7	2,127	10,794
4	8,363	219,494	6,111	207,614	-	-	2,252	11,880
5	8,201	217,213	6,061	205,693	1	8	2,139	11,512
6	8,062	214,779	6,028	203,453	1	8	2,033	11,318
7	8,029	212,561	5,990	201,060	2	13	2,037	11,488

### (3) 生徒数

- 212,561 人（男子 108,103 人、女子 104,458 人）で、前年度より 2,218 人減少している。
- 設置者別では、国立 1,185 人（構成比 0.6%）、公立 189,159 人（同 89.0%）、私立 22,217 人（同 10.5%）で、前年度より国立は 2 人増加、公立は 2,793 人減少、私立は 573 人増加している。
- 学級編制方式別では、単式学級 201,060 人（構成比 94.6%）、複式学級 13 人（同 0.0%）、特別支援学級 11,488 人（同 5.4%）で、前年度より単式学級は 2,393 人減少、複式学級は 5 人、特別支援学級は 170 人、それぞれ増加している。
- 市町村別では、大阪市 61,645 人、堺市 20,774 人、吹田市 10,542 人の順に多く、能勢町 0 人、千早赤阪村 90 人、田尻町 227 人の順に少ない。  
また、前年度より大阪市 254 人、箕面市 95 人、高石市 77 人の順に増加し、交野市 364 人、堺市 339 人、枚方市 307 人の順に減少している。
- 1 学級当たりの生徒数は 26.5 人で、前年度より 0.1 人減少している。  
また、市町村別では、高石市 32.6 人、交野市 30.7 人、大阪狭山市 29.4 人の順に多い。
- 教員（本務者）1 人当たりの生徒数は 12.2 人で、前年度より 0.3 人減少している。

[ I-4-1 表・I-4-2 表・I-4-3 表・統計表 23・付表-5]

[ I-4-3 表]

設置者別・男女別生徒数

年 度	総 数			国 立		公 立		私 立	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女
人									
令和 3	221,610	113,086	108,524	569	618	102,027	96,791	10,490	11,115
4	219,494	112,046	107,448	570	617	101,068	95,692	10,408	11,139
5	217,213	110,894	106,319	563	626	99,871	94,564	10,460	11,129
6	214,779	109,284	105,495	552	631	98,309	93,643	10,423	11,221
7	212,561	108,103	104,458	533	652	96,827	92,332	10,743	11,474

[ I-4-4 表]

学年別生徒数

年 度	総 数	学年別生徒数		
		1 年	2 年	3 年
人				
令和 3	221,610	73,533	74,123	73,954
4	219,494	72,021	73,417	74,056
5	217,213	71,837	71,985	73,391
6	214,779	70,768	71,942	72,069
7	212,561	69,679	70,823	72,059
男	108,103	35,433	35,866	36,804
女	104,458	34,246	34,957	35,255

#### (4) 帰国生徒数及び外国人生徒数

- ・ 帰国生徒数は 171 人で、前年度より 3 人減少している。
- ・ 外国人生徒数は 3,299 人で、前年度より 880 人増加している。

[ I -4-5 表・ I -4-6 表]

[ I -4-5 表] 帰 国 生 徒 数

年度間	総数	1年	2年	3年
人				
令和 2	160	48	63	49
3	137	43	46	48
4	165	56	54	55
5	174	64	49	61
6	171	55	59	57

[ I -4-6 表] 外 国 人 生 徒 数

年度	総数	国立	公立	私立
人				
令和 3	2,024	2	1,859	163
4	2,085	3	1,904	178
5	2,250	3	2,093	154
6	2,419	3	2,245	171
7	3,299	3	3,108	188

(注)夜間その他特別な時間において授業を行っている学校の「生徒数」は含めていない。

#### (5) 教員数（本務者）

- ・ 17,353 人（男性 9,304 人、女性 8,049 人）で、前年度より 162 人増加している。
- ・ 設置者別では、国立 62 人（構成比 0.4%）、公立 15,897 人（同 91.6%）、私立 1,394 人（同 8.0%）で、前年度より国立は 1 人、公立は 157 人、私立は 4 人、それぞれ増加している。

[ I -4-1 表・統計表 25]

#### (6) 夜間その他特別な時間において授業を行っている学校

学級数は 44 学級で前年度より 4 学級増加、生徒数は 821 人で前年度より 102 人増加している。

[ I -4-7 表]

[ I -4-7 表] 夜間その他特別な時間において授業を行っている  
学校数、学級数、生徒数及び教員数（本務者）（公立）

年 度	学校数	学級数	生徒数	担当教員数 (本務者)
				校 級 人
令和 3	10	39	651	80
	10	41	612	74
	10	39	616	78
	10	40	719	76
	10	44	821	89

## 5 義務教育学校

[ I -5-1 表]

年 度	学校数	児童生徒数					教員数 (本務者)	教員(本務者) 1人当たりの 児童生徒数		
		対前年度 増減数	対前年度 増減率	前期課程		後期課程				
				人	%					
令和 3	校 7	人 4,228	% 1.6	人 2,908	人 1,320	人 371	% 1.4	人 11.4		
4	9	2 5,514	30.4	3,759	1,755	502	35.3	11.0		
5	10	1 6,678	21.1	4,547	2,131	619	23.3	10.8		
6	11	1 7,096	6.3	4,845	2,251	669	8.1	10.6		
7	13	2 8,652	21.9	5,943	2,709	811	21.2	10.7		
国立	-	-	-	-	-	-	-	-		
公立	13	2 8,652	21.9	5,943	2,709	811	21.2	10.7		
私立	-	-	-	-	-	-	-	-		

(注)夜間その他特別な時間において授業を行っている学校の「生徒数」「担当教員数」は含めていない。

### (1) 学校数

13校で、前年度より2校増加している。

[ I -5-1 表・統計表 31]

### (2) 児童生徒数

- 8,652人（男子4,402人、女子4,250人）で、前年度より1,556人増加している。
- 教員（本務者）1人当たりの児童生徒数は10.7人で、前年度より0.1人増加している。

[ I -5-1 表・I -5-2 表・統計表 32]

[ I -5-2 表]

### 課程別・学年別児童生徒数

年度	総数	前期課程						後期課程				
		計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	7年	8年	9年
人												
令和 3	4,228	2,908	485	465	498	475	482	503	1,320	437	439	444
4	5,514	3,759	651	619	613	631	615	630	1,755	607	571	577
5	6,678	4,547	754	772	745	744	774	758	2,131	708	729	694
6	7,096	4,845	885	794	795	786	771	814	2,251	746	742	763
7	8,652	5,943	1,042	1,048	979	964	954	956	2,709	914	894	901
男	4,402	3,022	540	526	480	495	502	479	1,380	459	460	461
女	4,250	2,921	502	522	499	469	452	477	1,329	455	434	440

### (3) 教員数（本務者）

811人（男性368人、女性443人）で、前年度より142人増加している。

[ I -5-1 表・統計表 34]

### (4) 夜間その他特別な時間において授業を行っている学校

生徒数は124人で、前年度より1人増加している。

[ I -5-3 表]

[ I -5-3 表] 夜間その他特別な時間において授業を行っている  
学校数、学級数、生徒数及び教員数（本務者）（公立）

年 度	学校数	学級数	生徒数	教員数 (本務者)
				校 学級 人
令和 3	1	5	138	10
4	1	5	129	9
5	1	5	127	9
6	1	5	123	9
7	1	5	124	9

## 6 高等学校（全日制・定時制）

[ I-6-1 表]

年 度	学校数		生徒数		教員数 (本務者)	1校当たりの 生徒数	教員(本務 者) 1人当たりの 生徒数	
	校	対前年度 増減数	人	%				
令和 3	254	△2	207,262	△3.2	14,299	△1.1	816.0	14.5
	254	-	202,876	△2.1	14,096	△1.4	798.7	14.4
	254	-	198,941	△1.9	13,864	△1.6	783.2	14.3
	249	△5	197,660	△0.6	13,897	0.2	793.8	14.2
	245	△4	195,438	△1.1	13,825	△0.5	797.7	14.1
国 立	1	-	1,291	0.6	81	△3.6	1,291.0	15.9
公 立	150	△4	103,809	△2.2	8,366	△1.2	692.1	12.4
府 立	147	△4	101,625	△2.3	8,144	△1.1	691.3	12.5
市 立	3	-	2,184	1.6	222	△4.3	728.0	9.8
私 立	94	-	90,338	0.2	5,378	0.6	961.0	16.8

### (1) 学校数

- 245校で、前年度より4校減少している。
- 設置者別では、国立1校(構成比0.4%)、公立150校(同61.2%)、私立94校(同38.4%)で、前年度より公立は4校減少している。
- 課程別では、全日制課程のみを置く学校が224校、定時制の課程のみを置く学校が3校、全日制・定時制の課程を併置する学校が18校である。
- 市町村別では、大阪市83校、堺市24校、東大阪市15校の順に多い。

[ I-6-1 表・統計表36・付表・5]

### (2) 学科数

- 309学科で、前年度より4学科減少している。
- 課程別では、全日制課程286学科、定時制課程23学科で、全日制課程は1学科、定時制課程は3学科、それぞれ減少している。
- 学科分野別では、普通科184学科、専門教育を行う学科として農業科2学科、工業科21学科、商業科12学科、家庭科3学科、看護科3学科、福祉科2学科、その他の学科46学科、総合学科36学科である。

[ I-6-2 表]

[ I-6-2 表]

## 課 程 別 学 科 数

課程別	年度	総数	普通科	専門教育を行いうる学科						総合学科		
			普通科	農業科	工業科	商業科	家庭科	看護科	情報科			
全 日 制	令和 3	295	181	2	20	9	3	3	-	2	48	27
	4	294	180	2	19	9	3	3	-	2	49	27
	5	293	180	2	19	9	3	3	-	2	48	27
	6	287	178	2	19	9	3	3	-	2	45	26
	7	286	175	2	20	9	3	3	-	2	46	26
定 時 制	令和 3	24	10	-	3	3	-	-	-	-	-	8
	4	26	10	-	3	3	-	-	-	-	-	10
	5	26	10	-	3	3	-	-	-	-	-	10
	6	26	10	-	3	3	-	-	-	-	-	10
	7	23	9	-	1	3	-	-	-	-	-	10

(注) 1 併置校については、全日制及び定時制の課程へそれぞれ算入した。

2 高等学校設置基準が改正され（令和4年4月1日施行）、普通教育を主とする学科は、普通科の他にその他普通教育を施す学科等を設置することが可能となったが、大阪府では現在、普通科のみの設置となっている。

3 その他に区分される学科の主なものは、総合科学科、英語科、音楽科、体育科、文理学科文科、文理学科理科である。

### (3) 生徒数

- 195,438人（男子98,370人、女子97,068人）で、前年度より2,222人減少している。
- 設置者別では、国立1,291人（構成比0.7%）、公立103,809人（同53.1%）、私立90,338人（同46.2%）で、前年度より国立は8人増加、公立は2,367人減少、私立は137人増加している。
- 課程別では、全日制課程192,938人（構成比98.7%）、定時制課程2,500人（同1.3%）で、前年度より全日制課程は2,239人減少、定時制課程は17人増加している。
- 学科分野別では、普通科146,829人（構成比75.1%）、その他19,880人（同10.2%）、総合学科14,493人（同7.4%）、工業科7,991人（同4.1%）、商業科3,779人（同1.9%）の順に多い。
- 市町村別では、大阪市69,062人、堺市16,758人、東大阪市10,306人の順に多い。

また、前年度より吹田市336人、島本町46人、熊取町26人の順に増加し、東大阪市463人、大阪市239人、豊中市224人の順に減少している。

- 1校当たりの生徒数は797.7人で、前年度より3.9人増加している。
- 教員（本務者）1人当たりの生徒数は14.1人で、前年度より0.1人減少している。

[I-6-1表・I-6-3表・I-6-4表・統計表38・付表-5]

[I-6-3表] 設置者別生徒数

年 度	総 数			國立			公 立			うち府立			私 立		
	計	全 日 制	定 時 制	計	全 日 制	定 時 制	計	全 日 制	定 時 制	計	全 日 制	定 時 制	計	全 日 制	定 時 制
		人	人		人	人		人	人		人	人		人	人
令和3	207,262	204,457	2,805	1,307	1,307	-	114,562	111,757	2,805	100,801	98,963	1,838	91,393	91,393	-
4	202,876	200,443	2,433	1,304	1,304	-	109,702	107,269	2,433	107,457	105,173	2,284	91,870	91,870	-
5	198,941	196,510	2,431	1,273	1,273	-	106,164	103,733	2,431	104,027	101,723	2,304	91,504	91,504	-
6	197,660	195,177	2,483	1,283	1,283	-	106,176	103,693	2,483	104,026	101,675	2,351	90,201	90,201	-
7	195,438	192,938	2,500	1,291	1,291	-	103,809	101,309	2,500	101,625	99,250	2,375	90,338	90,338	-
男	98,370	97,062	1,308	578	578	-	50,349	49,041	1,308	49,115	47,876	1,239	47,443	47,443	-
女	97,068	95,876	1,192	713	713	-	53,460	52,268	1,192	52,510	51,374	1,136	42,895	42,895	-

[I-6-4表] 学科別生徒数

年 度	総 数	普通科	専門教育を行う学科							総合学科	
		普通科	農業科	工業科	商業科	家庭科	看護科	福祉科	その他		
令和3	人	207,262	154,192	1,161	10,064	3,473	377	929	266	20,269	16,531
4	202,876	151,515	1,151	9,300	3,301	376	932	257	20,245	15,799	
5	198,941	148,839	1,147	8,605	3,900	365	921	208	19,550	15,406	
6	197,660	147,862	1,103	8,417	3,881	366	906	169	19,836	15,120	
7	195,438	146,829	1,090	7,991	3,779	370	875	131	19,880	14,493	
(構成比%)	(100.0)	(75.1)	(0.6)	(4.1)	(1.9)	(0.2)	(0.4)	(0.1)	(10.2)	(7.4)	
男	98,370	73,482	541	6,413	1,721	157	79	48	9,286	6,643	
女	97,068	73,347	549	1,578	2,058	213	796	83	10,594	7,850	

(注) 1 高等学校設置基準が改正され（令和4年4月1日施行）、普通教育を主とする学科は、普通科の他にその他普通教育を施す学科等を設置することが可能となったが、大阪府では現在、普通科のみ設置となっている。

2 その他に区分される学科の主なものは、総合学科、英語科、音楽科、体育科、文理学科文科、文理学科理科である。

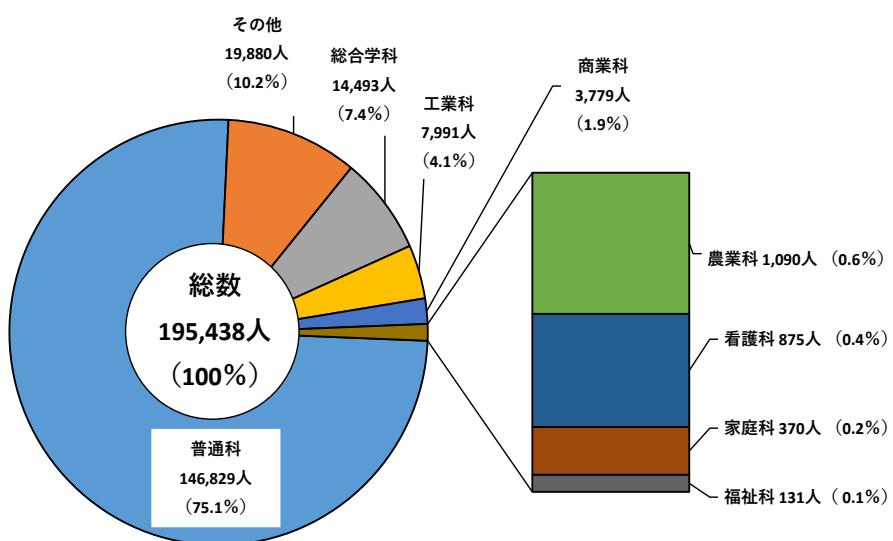
[ I -6-5 表]

課程別・学年別生徒数

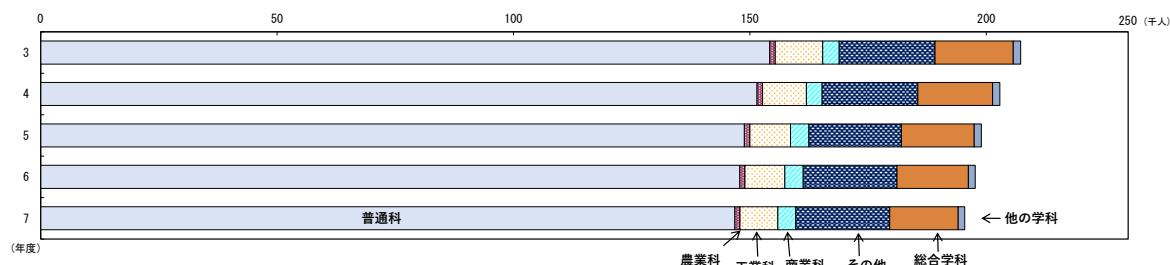
年度	総数	全 日 制					定 時 制				
		計	1年	2年	3年	専攻科	計	1年	2年	3年	4年
令和3	人										
4	207,262	204,457	67,699	68,645	67,888	225	2,805	757	822	753	473
5	202,876	200,443	68,546	65,157	66,530	210	2,433	699	671	690	373
6	198,941	196,510	68,018	65,437	62,847	208	2,431	863	640	589	339
7	197,660	195,177	66,878	64,890	63,203	206	2,483	860	768	566	289
男	195,438	192,938	66,119	63,863	62,773	183	2,500	801	755	672	272
女	98,370	97,062	33,244	32,205	31,593	20	1,308	405	391	366	146
	97,068	95,876	32,875	31,658	31,180	163	1,192	396	364	306	126

[ I -6-1 図]

学科別生徒数



[ I -6-2 図] 学科別生徒数の推移



#### (4) 帰国生徒数及び外国人生徒数

- 帰国生徒数は 127 人で、前年度間より 11 人増加している。
- 外国人生徒数は 1,722 人で、前年度より 219 人増加している。

[ I -6-6 表・I -6-7 表]

年度間	総数	1年	2年	3年	4年
令和2	人				
3	119	59	38	22	-
4	103	54	29	20	-
5	142	58	50	34	-
6	116	53	35	28	-
	127	71	30	26	-

年度	総数	国立	公立	私立
令和3	人			
4	1,194	-	823	371
5	1,253	-	873	380
6	1,243	-	899	344
7	1,503	-	1,034	469
	1,722	-	1,125	597

## (5) 入学状況

- 入学定員は 72,493 人で、前年度より 1,344 人減少している。  
また、設置者別では、国立 440 人（構成比 0.6%）、公立 37,752 人（同 52.1%）、私立 34,031 人（同 47.3%）で、前年度より公立は 1,608 人減少、私立は 264 人増加している。
- 入学志願者は 107,470 人で、前年度より 3,141 人減少している。  
また、設置者別では、国立 466 人（構成比 0.4%）、公立 37,909 人（同 35.3%）、私立 69,095 人（同 64.3%）で、前年度より国立は 4 人増加、公立は 2,631 人、私立は 514 人、それぞれ減少している。
- 入学者は 66,586 人で、前年度より 470 人減少している。  
また、設置者別では、国立 442 人（構成比 0.7%）、公立 34,379 人（同 51.6%）、私立 31,765 人（同 47.7%）で、前年度より国立は 10 人増加、公立は 2,377 人減少、私立は 1,897 人増加している。

[ I -6-8 表・統計表 41]

[ I -6-8 表] 入 学 状 況

年度	A 入 学 定 員		B 入 学 志願者		B/A 競争率	うち 全 日 制	入 学 者			
	入 学 定 員	うち 全 日 制	入 学 志願者	うち 全 日 制			総 数	うち 府外所在 の中学校 卒業者	うち 過年度 中学校 卒業者	うち 全 日 制
令和 3	人				倍	人				
4	78,596	76,891	114,687	113,989	1.46	1.48	68,236	2,923	169	67,544
5	76,118	74,543	115,090	114,448	1.51	1.54	67,821	2,653	115	67,188
6	75,970	73,930	111,575	110,745	1.47	1.50	67,137	2,924	375	66,333
7	73,837	72,412	110,611	109,824	1.50	1.52	67,056	2,289	122	66,277
	<b>72,493</b>	<b>71,108</b>	<b>107,470</b>	<b>106,790</b>	<b>1.48</b>	<b>1.50</b>	<b>66,586</b>	<b>2,320</b>	<b>148</b>	<b>65,917</b>
国 立	440	440	466	466	1.06	1.06	442	67	-	442
公 立	37,752	36,367	37,909	37,229	1.00	1.02	34,379	133	121	33,710
(府立)	36,882	35,607	37,135	36,488	1.01	1.02	33,624	132	114	32,988
(市立)	870	760	774	741	0.89	0.98	755	1	7	722
私 立	34,301	34,301	69,095	69,095	2.01	2.01	31,765	2,120	27	31,765

(注) 入学志願者とは、募集に応じて願書を提出した数をいう。

同一学校で2以上の課程または学科へ志願することが認められている場合は、実際に入学した課程又は学科に計上した。  
ただし、その学校に入学しなかった場合は、第一志望の課程又は学科に計上した。（第2次募集志願者を含む）

## (6) 教員数（本務者）

- 13,825 人（男性 9,008 人、女性 4,817 人）で、前年度より 72 人減少している。
- 設置者別では、国立 81 人（構成比 0.6%）、公立 8,366 人（同 60.5%）、私立 5,378 人（同 38.9%）で、国立は 3 人、公立は 102 人、それぞれ減少、私立は 33 人増加している。
- 課程別では、全日制課程 13,308 人（構成比 96.3%）、定時制課程 517 人（同 3.7%）で、前年度より全日制課程は 62 人、定時制課程は 10 人、それぞれ減少している。

[ I -6-1 表・統計表 42]

## 7 高等学校（通信制）

[ I-7-1 表]

年 度	主 要 指 標 の 推 移							
	学校数			生徒数		教員数 (本務者)		
	対前年度 増減数	うち通信制課程のみ	対前年度 増減数	対前年度 増減率	対前年度 増減率			
令和 3	校		人	%				
3	13	-	11	-	16,404	△4.3	322	△1.2
4	13	-	11	-	16,839	2.7	329	2.2
5	14	1	12	1	18,474	9.7	357	8.5
6	14	-	12	-	19,038	3.1	376	5.3
7	14	-	12	-	19,326	1.5	391	4.0
国立	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	1	-	-	-	2,079	2.6	50	4.2
私立	13	-	12	-	17,247	1.4	341	4.0

(注) 生徒数には「他からの併修者」の数を含めていない。

### (1) 学校数

- 14校で、前年度と同じである。
- 設置者別では、公立1校(構成比7.1%)、私立13校(同92.9%)である。
- 独立校(通信制課程のみの学校)は、私立12校である。

[ I-7-1 表]

### (2) 生徒数

- 19,326人(男子9,038人、女子10,288人)で、前年度より288人増加している。
- 設置者別では、公立2,079人(構成比10.8%)、私立17,247人(同89.2%)で、前年度より公立は53人、私立は235人、それぞれ増加している。

[ I-7-1 表・統計表49]

### (3) 教員数(本務者)

- 391人(男性225人、女性166人)で、前年度より15人増加している。
- 設置者別では、公立50人(構成比12.8%)、私立341人(同87.2%)で、前年度より公立は2人、私立は13人、それぞれ増加している。

[ I-7-1 表]

## 8 中等教育学校

[ I-8-1 表]

主 要 指 標 の 推 移

年 度	学校数	生 徒 数			教員数 (本務者)	教員(本務者) 1人当たりの 生徒数	
		対前年度 増減数	対前年度 増減率	うち 前期課程	うち 後期課程		
令和 3	校 1	人 -	140 △41.2	33	107	人 19 △24.0	7.4
4	1	-	75 △46.4	-	75	18 △5.3	4.2
5	1	-	47 △37.3	-	47	14 △22.2	3.4
6	1	-	18 △61.7	-	18	9 △35.7	2.0
7	-	△1	- △100.0	-	-	- △100.0	-
国立	-	-	-	-	-	-	-
公立	-	-	-	-	-	-	-
私立	-	△1	- △100.0	-	-	- △100.0	-

### (1) 学校数

0校で、前年度より1校減少している。

[ I-8-1 表]

### (2) 生徒数

0人で、前年度より18人減少している。

[ I-8-1 表・I-8-2 表]

[ I-8-2 表]

課 程 別 ・ 学 年 別 生 徒 数

年 度	総数	前 期 課 程			後 期 課 程				
		計	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年	3 年
令和 3	人 140	33	-	-	33	人 107	29	29	49
4	75	-	-	-	-	75	19	28	28
5	47	-	-	-	-	47	-	19	28
6	18	-	-	-	-	18	-	-	18
7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女	-	-	-	-	-	-	-	-	-

### (3) 教員数(本務者)

0人で、前年度より9人減少している。

[ I-8-1 表]

## 9 特別支援学校

[ I-9-1 表] 主要指標の推移

年度	学校数	学級数		在学者数		教員数 (本務者)	1学級当たり の在学者数	教員(本務者) 1人当たりの 在学者数
		対前年度 増減数	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率			
令和 3	校 50	-	2,381 0.6	人 9,698 1.5	5,410 △0.1	人 4.1	1.8	
4	50	-	2,385 0.2	9,820 1.3	5,430 0.4	4.1	1.8	
5	50	-	2,409 1.0	9,998 1.8	5,501 1.3	4.2	1.8	
6	51	1	2,425 0.7	10,218 2.2	5,565 1.2	4.2	1.8	
7	51	-	2,466 1.7	10,458 2.3	5,617 0.9	4.2	1.9	
国 立	1	-	9 -	59 1.7	29 -	6.6	2.0	
公 立	50	-	2,457 1.7	10,399 2.4	5,588 0.9	4.2	1.9	
府 立	47	-	2,347 1.7	9,897 2.2	5,340 0.8	4.2	1.9	
市 立	3	-	110 0.9	502 5.7	248 5.1	4.6	2.0	
私 立	-	-	- -	- -	- -	- -	-	

(注) 2つの部にまたがって編制されている学級については、該当する部でそれぞれ1学級として算入した。

### (1) 学校数

- 51校で、前年度と同じである。
- 設置者別では、国立1校(構成比2.0%)、公立50校(同98.0%)である。

[ I-9-1 表・統計表 50]

### (2) 在学者数

- 10,458人(男子7,040人、女子3,418人)で、前年度より240人増加している。
- 設置者別では、国立59人(構成比0.6%)、公立10,399人(同99.4%)である。
- 部別では、幼稚部83人(構成比0.8%)、小学部3,351人(同32.0%)、中学部3,009人(同28.8%)、高等部4,015人(同38.4%)である。
- 1学級当たりの在学者数は4.2人で、前年度と同じである。
- 教員(本務者)1人当たりの在学者数は1.9人で、前年度より0.1人増加している。

[ I-9-1 表・I-9-2 表・統計表 51]

[ I-9-2 表] 部別・男女別在学者数

年度	総数			幼稚部			小学部			中学部			高等部		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和 3	人 9,698	6,400	3,298	90	52	38	2,949	2,048	901	2,585	1,668	917	4,074	2,632	1,442
4	9,820	6,497	3,323	90	56	34	3,011	2,078	933	2,670	1,761	909	4,049	2,602	1,447
5	9,998	6,612	3,386	91	47	44	3,087	2,155	932	2,794	1,809	985	4,026	2,601	1,425
6	10,218	6,819	3,399	87	39	48	3,206	2,254	952	2,885	1,924	961	4,040	2,602	1,438
7	10,458	7,040	3,418	83	41	42	3,351	2,382	969	3,009	1,988	1,021	4,015	2,629	1,386

### (3) 教員数(本務者)

- 5,617人(男性2,272人、女性3,345人)で、前年度より52人増加している。
- 設置者別では、国立29人(構成比0.5%)、公立5,588人(同99.5%)である。

[ I-9-1 表・統計表 53]

# 10 専修学校

[ I-10-1 表]

## 主 要 指 標 の 推 移

年 度	学校数		生徒数		教員数 (本務者)		1校 当たりの 生徒数	教員 (本務者) 1人当たりの 生徒数
	校	対前年度 増減数	人	%	人	%		
令和 3	222	△2	74,531	△0.1	3,853	△0.5	335.7	19.3
4	219	△3	69,758	△6.4	3,724	△3.3	318.5	18.7
5	216	△3	65,958	△5.4	3,702	△0.6	305.4	17.8
6	217	1	65,387	△0.9	3,645	△1.5	301.3	17.9
7	214	△3	65,832	0.7	3,599	△1.3	307.6	18.3
国立	1	-	31	34.8	3	-	31.0	10.3
公立	1	-	61	△4.7	8	-	61.0	7.6
私立	212	△3	65,740	0.7	3,588	△1.3	310.1	18.3

### (1) 学校数

- 214校で、前年度より3校減少している。
- 設置者別では、国立1校(構成比0.5%)、公立1校(同0.5%)、私立212校(同99.1%)で、前年度より私立は3校減少している。
- 市町村別では、大阪市157校、堺市15校、豊中市5校の順に多く、73.4%が大阪市に集中している。

[ I-10-1 表・統計表 54]

### (2) 学科数

- 845学科で、前年度より28学科減少している。
- 設置者別では、国立1学科(構成比0.1%)、公立1学科(同0.1%)、私立843学科(同99.8%)で、前年度より私立は28学科減少している。

[統計表 54]

### (3) 生徒数

- 65,832人(男子27,992人、女子37,840人)で、前年度より445人増加している。
- 設置者別では、国立31人(構成比0.0%)、公立61人(同0.1%)、私立65,740人(同99.9%)で、前年度より国立は8人増加、公立は3人減少、私立は440人増加している。
- 課程別では、高等課程4,413人(構成比6.7%)、専門課程61,284人(同93.1%)、一般課程135人(同0.2%)で、前年度より高等課程は80人、専門課程は375人、それぞれ増加、一般課程は10人減少している。
- 分野別では、文化・教養関係19,742人(構成比30.0%)、医療関係15,359人(同23.3%)、工業関係10,300人(同15.6%)の順に多い。文化・教養関係のうちではその他6,804人、医療関係のうちでは看護5,686人、工業関係のうちでは情報処理4,447人が、それぞれ最も多い。
- 1校当たりの生徒数は307.6人で、前年度より6.3人増加している。
- 教員(本務者)1人当たりの生徒数は18.3人で、前年度より0.4人増加している。

[ I-10-1 表・I-10-3 表・I-10-4 表・I-10-1 図・I-10-2 図・統計表 54・55]

[ I-10-2 表] 類型別学校数

年度	高等課程を置く学校	専門課程を置く学校	一般課程を置く学校
校			
令和 3	30	209	5
4	30	206	5
5	30	202	5
6	29	203	3
7	29	199	3

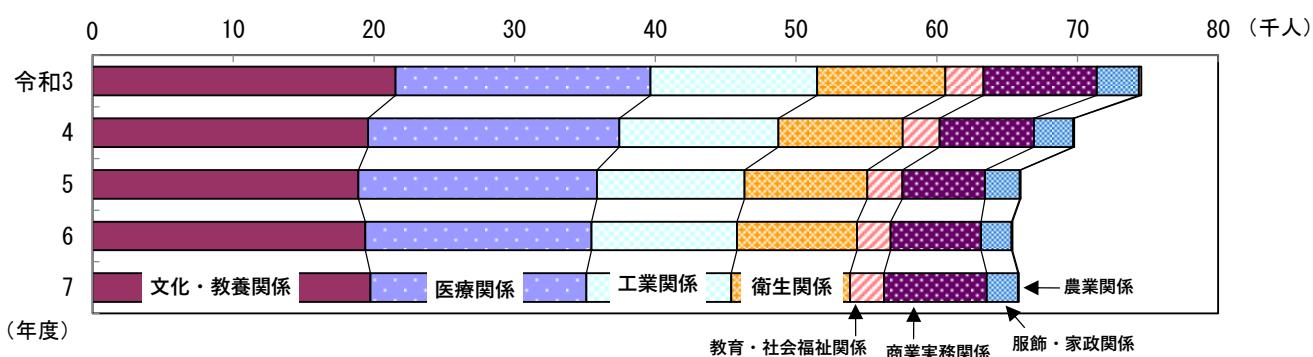
[ I-10-3 表] 課程別生徒数

年度	総数		高等課程			専門課程			一般課程		
	うち 単位制	うち 通信制	うち 単位制	うち 通信制	うち 高度専門士	うち 単位制	うち 高度専門士	うち 通信制	うち 高度専門士	うち 単位制	うち 通信制
	人										
令和 3	74,531	4,714	71	4,592	-	-	69,779	...	4,714	...	71
4	69,758	5,042	64	4,283	-	-	65,301	...	5,042	...	64
5	65,958	4,813	68	4,170	-	-	61,567	...	4,813	...	68
6	65,387	4,542	80	4,333	-	-	60,909	6,504	4,542	489	80
7	65,832	4,515	107	4,413	-	-	61,284	6,538	4,515	412	107

[ I-10-4 表] 分野別生徒数

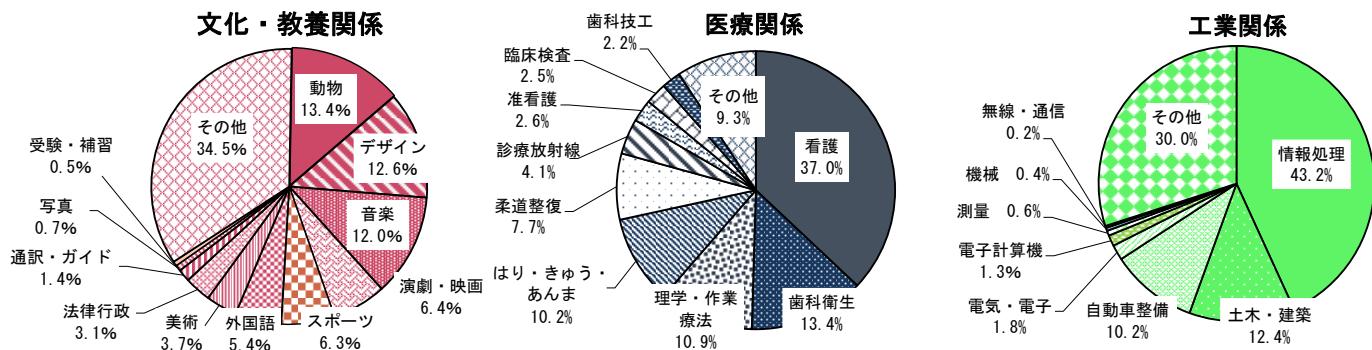
年度	総数	工業関係	農業関係	医療関係	衛生関係	教育・社会福祉関係	商業実務関係	服飾・家政関係	文化・教養関係
人									
令和 3	74,531	11,853	167	18,113	9,108	2,718	8,049	2,993	21,530
4	69,758	11,290	62	17,862	8,839	2,621	6,711	2,786	19,587
5	65,958	10,501	67	16,962	8,717	2,489	5,882	2,458	18,882
6	65,387	10,333	65	16,067	8,540	2,381	6,422	2,183	19,396
7	65,832	10,300	63	15,359	8,446	2,406	7,305	2,211	19,742
(構成比%)	(100.0)	(15.6)	(0.1)	(23.3)	(12.8)	(3.7)	(11.1)	(3.4)	(30.0)

[ I-10-1 図] 分野別生徒数の推移



[ I-10-2 図]

学 科 別 生 徒 数 の 割 合



#### (4) 入学者数

- 令和7年4月1日から5月1日までの1か月間の入学者数は29,731人（男子12,339人、女子17,392人）で、前年度より96人増加している。
- 設置者別では、国立18人（構成比0.1%）、公立35人（同0.1%）、私立29,678人（同99.8%）である。
- 課程別では、高等課程1,587人（構成比5.3%）、専門課程28,009人（同94.2%）、一般課程135人（同0.5%）で、前年度より高等課程は76人減少、専門課程は182人増加、一般課程は10人減少している。

[ I-10-5 表・統計表 55・56]

[ I-10-5 表] 課 程 別 入 学 者 数

年 度	総 数	対前年度 増減率	高等課程	専門課程	うち高度 専門士	一般課程
			人	%		
令和 3	33,432	△4.7	1,602	31,682	…	148
4	30,490	△8.8	1,596	28,720	…	174
5	28,691	△5.9	1,577	26,916	…	198
6	29,635	3.3	1,663	27,827	1,792	145
7	29,731	0.3	1,587	28,009	1,893	135

#### (5) 卒業者数

- 令和6年4月1日から令和7年3月31日までの1年間の卒業者数は25,615人（男子10,738人、女子14,877人）で、前年度間より569人減少している。
- 設置者別では、国立10人（構成比0.0%）、公立36人（同0.1%）、私立25,569人（同99.8%）である。
- 課程別では、高等課程1,307人（構成比5.1%）、専門課程24,163人（同94.3%）、一般課程145人（同0.6%）で、前年度間より高等課程は5人、専門課程は532人、一般課程は32人、それぞれ減少している。
- 卒業者のうち関係分野に就職した者は17,093人で、66.7%を占めている。また、課程別では、高等課程287人（同課程卒業者の22.0%）、専門課程16,806人（同69.6%）である。

[ I-10-6 表・統計表 55]

[ I-10-6 表]

課 程 別 卒 業 者 数

年度間	総 数	高等課程	うち関係 分野に 就職した者	専門課程	うち高度 専門士	うち関係 分野に 就職した者	一般課程	うち関係 分野に 就職した者
			人					
令和 2	29,240	1,567	395	27,402	…	17,477	271	11
3	29,868	1,654	336	28,057	…	18,712	157	6
4	28,063	1,474	356	26,424	…	18,779	165	–
5	26,184	1,312	317	24,695	1,585	17,359	177	–
6	25,615	1,307	287	24,163	1,513	16,806	145	–

## (6) 教員数（本務者）

- 3,599 人（男性 1,736 人、女性 1,863 人）で、前年度より 46 人減少している。
- 設置者別では、国立 3 人(構成比 0.1%)、公立 8 人(同 0.2%)、私立 3,588 人(同 99.7%)で、前年度より私立は 46 人減少している。

[ I-10-1 表・統計表 54]

# 11 各種学校

[I-11-1表]

主 要 指 標 の 推 移

年 度	学校数		生徒数		教員数 (本務者)		1校当たりの 生徒数	教員(本務者) 1人当たりの 生徒数
	対前年度 増減数	校	対前年度 増減率	人	%	対前年度 増減率		
令和 3	38	△2	8,386	△1.4	442	△0.7	220.7	19.0
	35	△3	8,138	△3.0	414	△6.3	232.5	19.7
	29	△6	8,594	5.6	406	△1.9	296.3	21.2
	29	-	8,087	△5.9	394	△3.0	278.9	20.5
	27	△2	8,051	△0.4	394	-	298.2	20.4
国立	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	-	-	-	-	-	-	-	-
私立	27	△2	8,051	△0.4	394	-	298.2	20.4

## (1) 学校数

- 27校で、前年度より2校減少している。
- 市町村別では、大阪市18校、東大阪市3校の順に多く、66.7%が大阪市に集中している。

[I-11-1表・統計表57]

## (2) 課程数

65課程で、前年度より6課程増加している。

[統計表57]

## (3) 生徒数

- 8,051人(男子4,674人、女子3,377人)で、前年度より36人減少している。
- 修業年限別では、1年未満の課程892人(構成比11.1%)、1年以上の課程7,159人(同88.9%)である。
- 分野別では、その他6,929人(構成比86.1%)、文化・教養関係780人(同9.7%)、教育・福祉関係132人(同1.6%)の順に多い。その他のうちでは、予備校3,655人、外国人学校2,382人、自動車操縦892人の順に多い。
- 1校当たりの生徒数は298.2人で、前年度より19.3人増加している。
- 教員(本務者)1人当たりの生徒数は20.4人で、前年度より0.1人減少している。

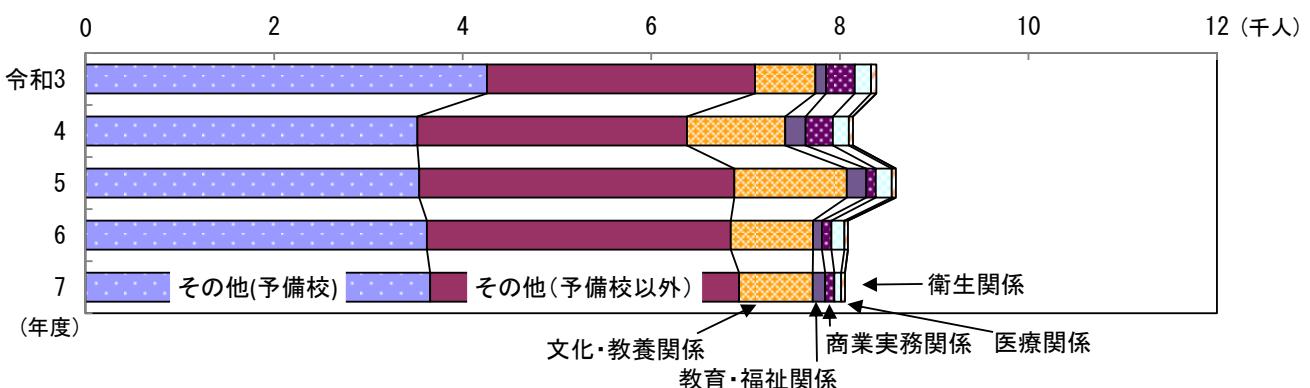
[I-11-1表・I-11-2表・I-11-3表・I-11-1図・統計表58]

年 度	総 数	分 野 別 生 徒 数							
		医 療 關 係	衛 生 關 係	教 育 ・ 福 祉 關 係	商 業 実 務 關 係	家 政 關 係	文 化 ・ 教 養 關 係	そ の 他	うち予備校
人									
令和 3	8,386	172	55	115	304	-	638	7,102	4,258
4	8,138	170	43	217	289	-	1,041	6,378	3,519
5	8,594	168	44	205	103	-	1,193	6,881	3,538
6	8,087	139	39	94	100	-	872	6,843	3,621
7	8,051	72	40	132	98	-	780	6,929	3,655
(構成比%)	(100.0)	(0.9)	(0.5)	(1.6)	(1.2)	-	(9.7)	(86.1)	(45.4)

(注) その他の主なものは、予備校、外国人学校、自動車操縦である

[I-11-1 図]

分 野 別 生 徒 数 の 推 移



#### (4) 入学者数

- 令和7年4月1日から5月1日までの1か月間の入学者数は4,830人(男子3,124人、女子1,706人)で、前年度より203人減少している。
- 課程別では、その他4,392人が最も多い。その中では予備校3,655人が最も多く、入学者数の75.7%を占めている。

[I-11-4 表・統計表 58]

[I-11-3 表]

年 度	修業年限別生徒数	
	1年未満の課程	1年以上の課程
令和 3	919	7,467
4	1,393	6,745
5	1,548	7,046
6	883	7,204
7	892	7,159

[I-11-4 表]

年 度	生徒数、入学者数及び卒業者数		
	生徒数	入学者数	卒業者数
令和 3	8,386	5,659	7,724
4	8,138	5,384	7,050
5	8,594	4,944	7,238
6	8,087	5,033	7,551
7	8,051	4,830	7,908

(注) 卒業者数は、前年度間の数である。

#### (5) 卒業者数

- 令和6年4月1日から令和7年3月31日までの1年間の卒業者数は7,908人(男子4,955人、女子2,953人)で、前年度間より357人増加している。
- 課程別では、その他7,030人が最も多い。その中では予備校3,586人が最も多く、卒業者数の45.3%を占めている。

[統計表 58]

#### (6) 教員数(本務者)

394人(男性203人、女性191人)で、前年度と同じである。

[I-11-1 表・統計表 57]

## II 卒業後の状況調査

### 1 中学校

[II-1-1 表] 主要指標の推移

区分	卒業者 総数	A 高等学校等進学者		B 専修 学校 (高等 課程) 等入学者	C 専修学校 (一般課程) 等入学者	D 公共職業能力 開発施設等 入学者	E 就職者等 (左記A、B、C、Dを除 < )					左記以 外の者	不 詳 ・ 死 亡 の 者	Aのうち 他府県への進学者 (再掲)	F A、B、C、Dのうち 就職している者 (再掲)				Eの「有期雇用」 のうち雇用契約期間が 一年以上、かつフルタイム 勤務相当の者 (再掲)	就職者数	
		専修 学校 (一般 課程) 等入学者	各種 学校				自営 業主 等	常用労働者	無期 雇用	有期 雇用	臨時労 働者				Aの うち	Bの うち	Cの うち	Dの うち			
令和 3 年3月	人	72,405	71,448	68,232	285	39	54	6	56	87	20	15	393	2	3,341	16	-	-	-	8	167
4		73,999	72,994	68,982	278	67	60	2	44	76	6	14	458	-	3,457	9	-	-	-	6	135
5		74,001	72,894	68,407	301	68	64	3	70	56	8	9	527	1	3,587	10	-	-	-	4	140
6		73,472	72,264	67,505	428	33	58	1	88	47	8	11	531	3	3,824	12	-	-	-	6	153
7		72,130	70,907	66,259	421	44	59	5	110	30	14	9	522	9	3,641	9	-	-	-	9	158
男		36,762	36,065	33,956	227	22	18	4	89	25	11	4	293	4	2,306	9	-	-	-	7	130
女		35,368	34,842	32,303	194	22	41	1	21	5	3	5	229	5	1,335	-	-	-	-	2	28
国 立		395	395	392	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-
公 立		64,831	63,641	59,138	407	42	58	5	110	30	14	9	507	8	3,498	9	-	-	-	9	158
府 立		277	277	272	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	-	-	-	-	1
市 町 村 立		64,554	63,364	58,866	407	42	58	5	110	30	14	9	507	8	3,494	8	-	-	-	9	157
私 立		6,904	6,871	6,729	14	2	1	-	-	-	-	-	15	1	119	-	-	-	-	-	-

(注) 1 「A 高等学校等進学者」とは、高等学校の本科・別科、中等教育学校後期課程の本科・別科、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者である。また、進学、かつ就職した者を含む。

2 A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当」で就職している者は、再掲欄Fに計上している。

3 「就職者数」とは、「E 就職者等 (左記A、B、C、Dを除く)」の「自営業主等」及び「無期雇用」、「F A、B、C、Dのうち就職している者 (再掲)」及び「Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者 (再掲)」の合計数である。

#### (1) 卒業者総数

- 72,130 人 (男子 36,762 人、女子 35,368 人) で、前年より 1,342 人減少している。
- 設置者別では、国立 395 人(構成比 0.5%)、公立 64,831 人(同 89.9%)、私立 6,904 人(同 9.6%) で、前年より国立は 1 人増加、公立は 1,280 人、私立は 63 人、それぞれ減少している。
- 状況別では、高等学校等進学者 70,907 人(構成比 98.3%)、専修学校 (高等課程) 進学者 421 人(同 0.6%)、専修学校(一般課程)等入学者 103 人(同 0.1%)、公共職業能力開発施設等入学者 5 人(同 0.0%)、就職者等 163 人(同 0.2%)、左記以外の者 522 人(同 0.7%)、不詳・死亡の者 9 人 (同 0.0%) である。

[II-1-1 表・統計表 82]

#### (2) 高等学校等進学者数

- 70,907 人 (男子 36,065 人、女子 34,842 人) で、前年より 1,357 人減少している。
- 設置者別では、国立 395 人(構成比 0.6%)、公立 63,641 人(同 89.8%)、私立 6,871 人(同 9.7%) で、前年より国立は 2 人増加、公立は 1,301 人、私立は 58 人、それぞれ減少している。
- 内訳は、高等学校の全日制課程 65,084 人(構成比 91.8%)、定時制課程 427 人(同 0.6%)、通信制課程 4,648 人(同 6.6%)、高等専門学校 289 人(同 0.4%)、特別支援学校高等部 459 人(同 0.6%) である。
- 他府県に所在する高等学校等への進学者は 3,641 人で、前年より 183 人減少しており、高等学校等進学者の 5.1%を占めている。

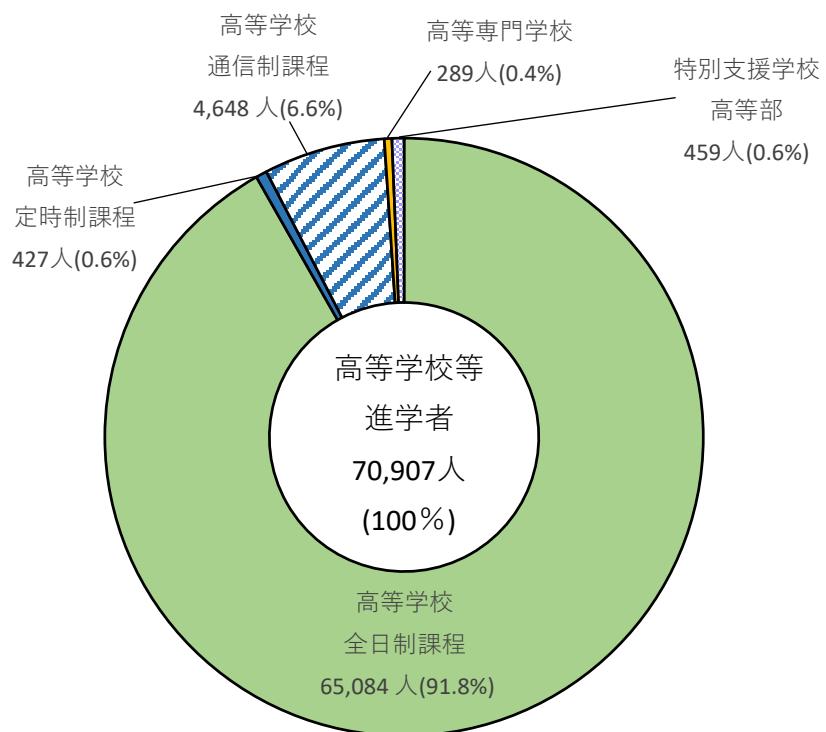
[II-1-1 表・II-1-2 表・II-1-1 図・統計表 82]

[ II-1-2 表]

高等学校等進学者数の内訳

区分	高等学校等進学者	高等学 校						中等教育学校後期課程全日制	高等専門学校	特別支援学校高等部			
		全 日 制		定 時 制		通 信 制							
		対前年 増減率	%	対前年 増減率	%	対前年 増減率	%						
令和 3 年3月	人 人 %	71,448	66,979	△4.2	469	△22.5	3,216	7.2	-	264 520			
4	72,994	67,677	1.0	469	-	4,012	24.8	-	283 553				
5	72,894	67,108	△0.8	544	16.0	4,487	11.8	-	294 461				
6	72,264	66,167	△1.4	543	△0.2	4,759	6.1	-	291 504				
7 年3月	70,907	65,084	△1.6	427	△21.4	4,648	△2.3	-	289 459				

[ II-1-1 図] 進学先の内訳(構成比)



### (3) 高等学校等進学率

98.3% (男子 98.1%、女子 98.5%) で、前年より 0.1 ポイント低下している。

通信制課程を除いた進学率は 91.9% で、前年と同じである。

[ II-1-3 表・付表-2]

[ II-1-3 表] 高等学校等進学率及び卒業者に占める就職者の割合

区分	大 阪 府							全 国											
	進学率 (進学者/卒業者総数)			通信制課程を除く			卒業者に占める 就職者の割合 (就職者総数/卒業者総数)			進学率 (進学者/卒業者総数)			通信制課程を除く			卒業者に占める 就職者の割合 (就職者総数/卒業者総数)			
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女	
	%						%			%			%			%			
令和 3 年3月	98.7	98.6	98.7	94.2	94.2	94.3	0.2	0.4	0.1	98.9	98.8	99.0	95.0	94.9	95.1	0.2	0.3	0.1	
4	98.6	98.6	98.7	93.2	93.4	93.1	0.2	0.3	0.1	98.8	98.7	98.9	94.3	94.5	94.1	0.1	0.2	0.1	
5	98.5	98.5	98.6	92.4	92.9	92.0	0.2	0.3	0.1	98.7	98.6	98.8	93.5	94.0	93.0	0.2	0.3	0.1	
6	98.4	98.2	98.5	91.9	92.4	91.4	0.2	0.3	0.1	98.6	98.5	98.7	92.8	93.5	92.1	0.2	0.3	0.1	
7 年3月	98.3	98.1	98.5	91.9	92.4	91.3	0.2	0.4	0.1	98.6	98.6	98.7	92.6	93.3	91.9	0.2	0.3	0.1	

#### (4) 専修学校(高等課程)進学者数

421人(男子227人、女子194人)で、前年より7人減少している。

[II-1-1表]

#### (5) 専修学校(一般課程)等入学者数

- 103人(男子40人、女子63人)で、前年より12人増加している。
- 内訳は、専修学校(一般課程)44人、各種学校59人である。

[II-1-1表]

#### (6) 公共職業能力開発施設等入学者数

5人で、前年より4人増加している。

[II-1-1表]

#### (7) 就職者数

- 158人(男子130人、女子28人)で、前年より5人増加している。
- 内訳は、自営業主等110人、無期雇用30人、有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者9人、高等学校等進学者のうち就職している者9人である。
- 大阪府内就職者は136人(構成比86.1%)、大阪府外就職者は22人(同13.9%)である。
- 産業別では、第1次産業12人(構成比7.6%)、第2次産業53人(同33.5%)、第3次産業60人(同38.0%)、左記以外の者33人(同20.9%)である。

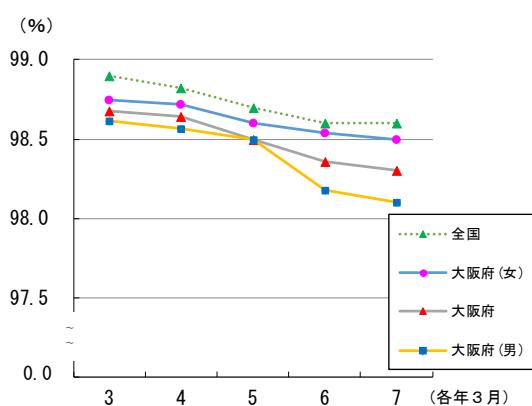
[II-1-1表・統計表82・85]

#### (8) 卒業者に占める就職者の割合

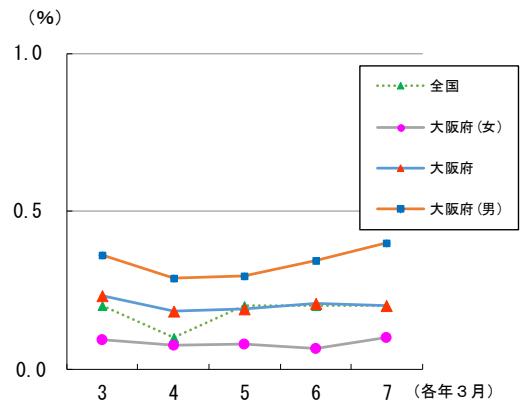
0.2%(男子0.4%、女子0.1%)で、前年と同じである。

[II-1-3表・付表-2]

[II-1-2図] 高等学校等進学率の推移



[II-1-3図] 卒業者に占める就職者の割合の推移



## 2 義務教育学校

[ II-2-1 表]

主要指標の推移

区分	卒業者 総 数	A 高等学校等進学者		B 専修学校 (高等課程) 進学者		C 専修学校 (一般課程)等 入学者		D 公共職業 能力開発 施設等 入学者		E 就職者等 (左記A、B、C、Dを除く)			左記以外 の者	不詳 ・ 死亡 の者	Aのうち 他府県 への 進学者 (再掲)		F A、B、C、Dのうち 就職している者(再掲)			Eの「有期 雇用」のう ち雇用契約 期間が一年 以上、かつ フルタイム 勤務相当の 者(内訳)	就職者数
		卒業者 総 数	うち 通信制課程 を除く	専修学校 (一般課程)	各種学校	自営業 主等	常用労働者	無期 雇用	有期 雇用	臨時 労働者	Aの うち	Bの うち	Cの うち	Dの うち							
令和 3 年3月	人	435	419	397	3	-	1	1	-	2	-	-	9	-	25	-	-	-	-	2	
4		444	436	408	2	-	2	-	-	1	-	-	3	-	13	-	-	-	-	1	
5		578	567	524	6	1	-	-	1	-	-	-	3	-	23	2	-	-	-	3	
6		696	683	628	5	-	-	-	1	-	-	-	7	-	36	-	-	-	-	1	
7 年3月		760	737	669	8	-	-	2	-	-	-	-	13	-	68	-	-	-	-	-	
男		393	379	351	7	-	-	2	-	-	-	-	5	-	41	-	-	-	-	-	
女		367	358	318	1	-	-	-	-	-	-	-	8	-	27	-	-	-	-	-	
国立		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
公立		760	737	669	8	-	-	2	-	-	-	-	13	-	68	-	-	-	-	-	
私立		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

(注) 1 「A 高等学校等進学者」とは、高等学校の本科・別科、中等教育学校後期課程の本科・別科、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者である。

また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。

2 A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当」で就職している者は、再掲欄Fに計上している。

3 「就職者総数」とは、「E 就職者等(左記A～Dを除く)」の「自営業主等」、「無期雇用」、「F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」及び「E「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

### (1) 卒業者総数

760 人 (男子 393 人、女子 367 人) で、前年より 64 人増加している。

[ II-2-1 表]

### (2) 高等学校等進学者数

737 人 (男子 379 人、女子 358 人) で、前年より 54 人増加している。

[ II-2-1 表]

### (3) 高等学校等進学率

・ 97.0% (男子 96.4%、女子 97.5%) で、前年より 1.1 ポイント低下している。

・ 通信制課程を除いた進学率は 88.0% で、前年より 2.2 ポイント低下している。

[ II-2-1 表・統計表 87]

### 3 高等学校（全日制・定時制）

[ II-3-1 表]

主 要 指 標 の 推 移

区 分	卒業者 総 数	A 大学等進学者	B 専修学校 (専門課程)等 進学者	C 専修学校 (一般課程)等 入学者		D 公共職業 能力開発 施設等 入学者	E 就職者等 (左記A、B、C、Dを除く)				F A、B、C、Dのうち 就職している者(再 掲)	Eの「有期雇 用」のうち 雇用契約期 間が一年以 上、かつフ ルタイム勤 務相当の者 (再掲)	G A、B、Cのうち 就職している者 (再掲)	H 就職者数					
				専修学校 (専門課程)進学者			専修学校 (一般課程)		各種学校										
				専修学校 (一般課程)	各種学校		自営業 主等	無期 雇用	有期 雇用	臨時 労働者									
令和 3 年3月	70,339	45,229	45,200	10,911	804	2,571	127	148	6,794	138	488	3,120	9	1	2	50,6,995 692			
4	68,065	45,305	45,275	10,064	538	2,350	135	136	5,977	112	402	3,040	6	-	-	13,6,126 560			
5	66,415	44,886	44,849	9,387	382	2,497	124	160	5,406	134	347	3,072	20	-	1	23,5,590 525			
6	62,697	43,229	43,208	8,444	138	2,513	72	148	4,948	98	255	2,852	-	2	-	9,5,107 427			
令和 7 年3月	63,103	44,042	44,020	8,131	265	2,277	94	185	4,879	89	278	2,863	-	2	-	31,5,097 448			
男	31,428	21,942	21,933	2,817	168	1,421	76	147	3,104	38	90	1,625	-	2	-	15,3,268 331			
女	31,675	22,100	22,087	5,314	97	856	18	38	1,775	51	188	1,238	-	-	-	16,1,829 117			
全日制	62,602	43,961	43,942	8,062	265	2,277	87	174	4,699	78	250	2,749	-	2	-	29,4,904 443			
定時制	501	81	78	69	-	-	7	11	180	11	28	114	-	-	-	2,193 5			
国 立	423	277	275	3	-	139	-	-	1	-	-	3	-	1	-	- 2 2			
公 立	33,371	20,482	20,464	5,600	39	977	73	134	4,132	54	247	1,633	-	1	-	6,4,273 304			
府 立	32,725	20,236	20,220	5,426	39	976	65	129	3,938	53	243	1,620	-	1	-	6,4,074 295			
市 立	646	246	244	174	-	1	8	5	194	1	4	13	-	-	-	- 199 9			
私 立	29,309	23,283	23,281	2,528	226	1,161	21	51	746	35	31	1,227	-	-	-	25,822 142			

(注) 1 「A 大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科及び特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。

また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。

2 A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当」で就職している者は、再掲欄Fに計上している。

3 「就職者数」とは、「E 就職者等(左記A～Dを除く)」の「自営業主等」、「無期雇用」、「F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」及び「E 有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

#### (1) 卒業者総数

- 63,103 人（男子 31,428 人、女子 31,675 人）で、前年より 406 人増加している。
- 設置者別では、国立 423 人(構成比 0.7%)、公立 33,371 人(同 52.9%)、私立 29,309 人(同 46.4%) で、前年より国立は 11 人、公立は 160 人、私立は 235 人、それぞれ増加している。
- 内訳は、全日制課程 62,602 人(構成比 99.2%)、定時制課程 501 人(同 0.8%)である。
- 状況別では、大学等進学者 44,042 人(構成比 69.8%)、専修学校(専門課程)進学者 8,131 人(同 12.9%)、専修学校(一般課程)等入学者 2,542 人(同 4.0%)、公共職業能力開発施設等入学者 94 人(同 0.1%)、就職者等 5,431 人(同 8.6%)、左記以外の者 2,863 人(同 4.5%)である。

[ II-3-1 表・統計表 90・付表-3]

#### (2) 大学等進学者数

- 44,042 人（男子 21,942 人、女子 22,100 人）で、前年より 813 人増加している。
- 設置者別では、国立 277 人(構成比 0.6%)、公立 20,482 人(同 46.5%)、私立 23,283 人(同 52.9%) で、前年より国立は 18 人減少、公立は 447 人、私立は 384 人、それぞれ増加している。
- 内訳は、大学の学部 41,881 人(構成比 95.1%)、短期大学の本科 2,052 人(同 4.7%)、大学・短期大学の通信教育部 22 人(同 0.0%)、大学・短期大学の別科 2 人 (同 0.0%) 高等学校専攻科 85 人(同 0.2%)である。
- 卒業学科別では、普通科 35,643 人(構成比 80.9%)、農業科 96 人(同 0.2%)、工業科 770 人(同 1.7%)、商業科 501 人(同 1.1%)、家庭科 39 人(同 0.1%)、看護科 218 人(同 0.5%)、福祉科 18 人(同 0.0%)、その他 4,952 人(同 11.2%)、総合学科 1,805 人(同 4.1%)である。

[ II-3-1 表・II-3-2 表・統計表 90・統計表 91・付表-3]

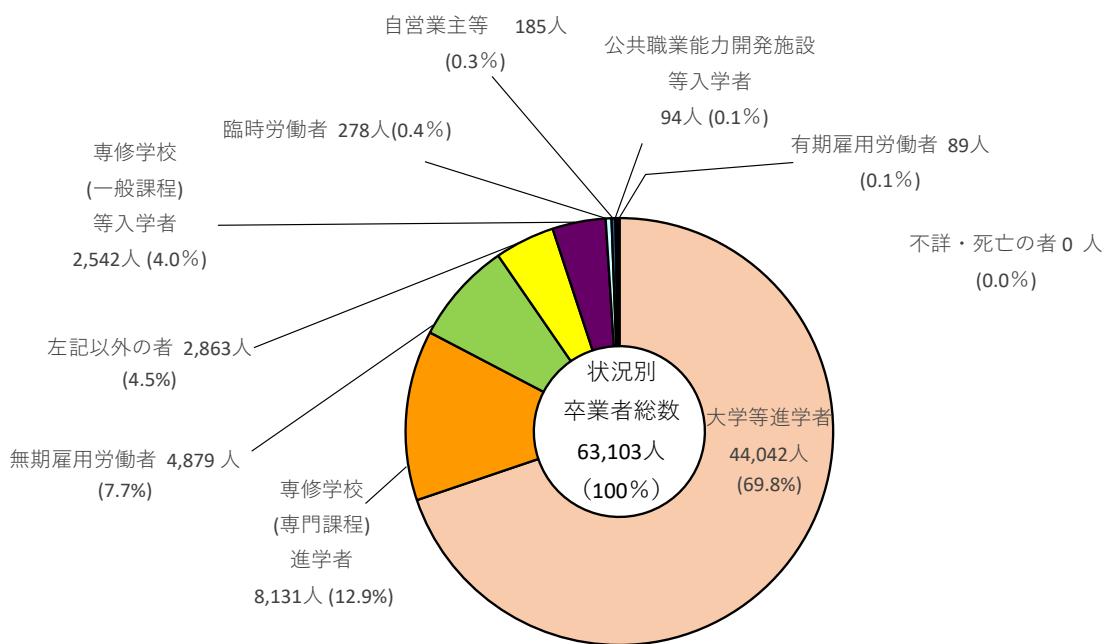
[ II-3-2 表]

大 学 等 進 学 者 数 の 内 訳

区分	総 数	大学 ( 学部 )		短期大学 ( 本科 )		大学・ 短期大学の 通信教育部	大学・ 短期大学 の別科	高等学校 専攻科	特別支援学 校高等部の 専攻科
		男	女	男	女				
人									
令和 3 年3月	45,229	41,739	22,057	19,682	3,337	340	2,997	29	-
4	45,305	42,240	21,974	20,266	2,929	273	2,656	30	-
5	44,886	42,297	22,260	20,037	2,446	238	2,208	37	-
6	43,229	40,919	21,345	19,574	2,183	228	1,955	21	-
7	44,042	41,881	21,681	20,200	2,052	243	1,809	22	2
								85	-

[ II-3-1 図]

状 況 別 卒 業 者 数 の 内 訳 (構成比)



### (3) 大学等進学率

- 69.8% (男子 69.8%、女子 69.8%) で、前年より 0.9 ポイント上昇し、過去最高である。
- 卒業学科別では、普通科 75.0%、農業科 28.5%、工業科 28.9%、商業科 41.8%、家庭科 33.6%、看護科 95.6%、福祉科 27.7%、その他 77.2%、総合学科 39.7% である。

[ II-3-3 表・II-3-4 表・統計表 92・統計表 93]

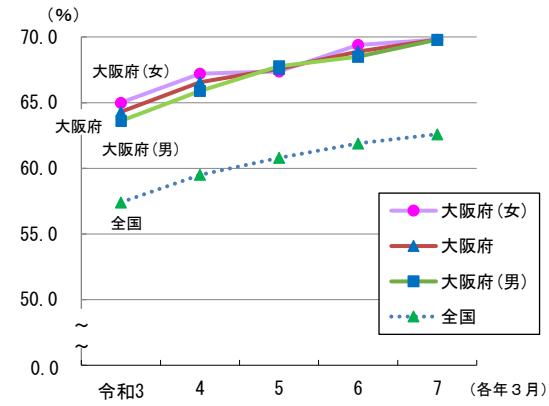
[ II-3-3 表] 大学等進学率及び卒業者に占める就職者の割合

区分	大阪府									全国								
	進学率 (進学者/卒業者総数)			卒業者に占める 就職者の割合 (就職者数/卒業者総数)			進学率 (進学者/卒業者総数)			卒業者に占める 就職者の割合 (就職者数/卒業者総数)			進学率 (進学者/卒業者総数)			卒業者に占める 就職者の割合 (就職者数/卒業者総数)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
令和3年3月	64.3	63.6	65.0	64.3	63.6	65.0	9.9	12.7	7.2	57.4	55.2	59.6	57.3	55.2	59.5	15.7	19.5	11.9
4	66.6	65.9	67.2	66.5	65.9	67.2	9.0	11.5	6.5	59.5	57.8	61.2	59.4	57.7	61.2	14.7	18.3	11.1
5	67.6	67.8	67.4	67.5	67.7	67.3	8.4	10.7	6.2	60.8	59.4	62.1	60.7	59.4	62.0	14.2	17.7	10.6
6	68.9	68.5	69.4	68.9	68.5	69.3	8.1	10.7	5.6	61.9	60.6	63.3	61.8	60.5	63.2	14.0	17.5	10.4
7年3月	69.8	69.8	69.8	69.8	69.8	69.7	8.1	10.4	5.8	62.6	61.3	64.1	62.6	61.2	64.0	13.7	17.2	10.1
国立	65.5	64.2	66.7	65.0	63.2	66.7	0.5	1.0	-	69.2	65.0	73.4	69.1	64.9	73.4	0.4	0.5	0.4
公立	61.4	60.7	62.0	61.3	60.7	61.9	12.8	17.0	9.0	57.7	56.0	59.4	57.6	55.9	59.3	17.3	21.9	12.6
私立	79.4	79.4	79.5	79.4	79.4	79.5	2.8	3.6	1.9	71.8	71.0	72.6	71.8	71.0	72.6	7.1	8.7	5.5

[ II-3-4 表] 全国及び都道府県別大学等進学率

順位	都道府県	率
		%
	全国平均	62.6
1	東京都	74.8
2	京都府	74.5
3	神奈川県	70.5
4	大阪府	69.8
5	兵庫県	68.1
⋮		
43	山口県	49.6
44	秋田県	49.0
45	宮崎県	49.0
46	沖縄県	48.8
47	鹿児島県	48.7

[ II-3-2 図] 大学等進学率の推移



#### (4) 大学(学部)及び短期大学(本科)入学志願者数

- 46,735人（男子23,694人、女子23,041人）で、前年より590人増加し、令和7年3月卒業者に占める割合は74.1%である。
- 過年度卒業者は3,648人で、前年より796人減少している。そのうち令和6年3月卒業者は2,979人で、前年より843人減少している。

[ II-3-5 表]

[ II-3-5 表] 大学(学部)及び短期大学(本科)への入学を志願した者

区分	本年3月卒業者の入学志願者						過年度卒業者の入学志願者						全 国	
	A 総 数	B 大学(学部) 短期大学(本科) 進学者	A-B 入学できなかつた者	B/A 入学率	総 数		前年3月 卒業者	対前年 増減率	前々年3月 以前卒業者	対前年 増減率	本年3月卒業者 の入学志願者	対前年 増減率		
					人	%						人	%	
令和3年3月	49,191	△1.1	45,076	4,115	91.6	4,460	△36.1	3,708	△33.5	752	△46.5	626,867	△1.3	
4	48,523	△1.4	45,169	3,354	93.1	4,025	△9.8	3,429	△7.5	596	△20.7	633,128	1.0	
5	47,575	△2.0	44,743	2,832	94.0	3,634	△9.7	3,035	△11.5	599	0.5	622,867	△1.6	
6	46,145	△3.0	43,102	3,043	93.4	4,444	22.3	3,822	25.9	622	3.8	604,333	△3.0	
7年3月	46,735	1.3	43,933	2,802	94.0	3,648	△17.9	2,979	△22.1	669	7.6	619,926	2.6	
男	23,694	0.8	21,924	1,770	92.5	2,434	△17.6	1,968	△22.0	466	8.4	316,468	2.7	
女	23,041	1.8	22,009	1,032	95.5	1,214	△18.5	1,011	△22.1	203	5.7	303,458	2.5	

(注) 本表は入学志願者の実数を表したもので、同一人物が複数の学校、学部、学科に志願した場合であっても一人として数えている。  
(通信教育部等は含まない)

##### (5) 専修学校(専門課程)進学者数

8,131人(男子2,817人、女子5,314人)で、前年より313人減少している。

[II-3-1表・付表-3]

##### (6) 専修学校(一般課程)等入学者数

- 2,542人(男子1,589人、女子953人)で、前年より109人減少している。
- 内訳は、専修学校(一般課程)265人(構成比10.4%)、各種学校2,277人(同89.6%)である。

[II-3-1表・付表-3]

##### (7) 公共職業能力開発施設等入学者数

94人(男子76人、女子18人)で、前年より22人増加している。

[II-3-1表]

##### (8) 就職者数

- 5,097人(男子3,268人、女子1,829人)で、前年より10人減少している。
- 設置者別では、国立2人(構成比0.0%)、公立4,273人(同83.8%)、私立822人(同16.1%)で、前年より国立は1人増加、公立は43人減少、私立は32人増加している。
- 状況別では、自営業主等185人(構成比3.6%)、無期雇用4,879人(同95.7%)、有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者31人(同0.6%)、大学等進学者・専修学校(専門課程)進学者・専修学校(一般課程)等入学者・公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者2人(同0.0%)である。
- 産業別では、製造業1,706人(構成比33.5%)、卸売業、小売業532人(同10.4%)、建設業522人(同10.2%)の順に多い。

また、男女とも製造業が最も多く、男子は1,207人で男子就職者数の36.9%を、女子499人で女子就職者数の27.3%を、それぞれ占めている。

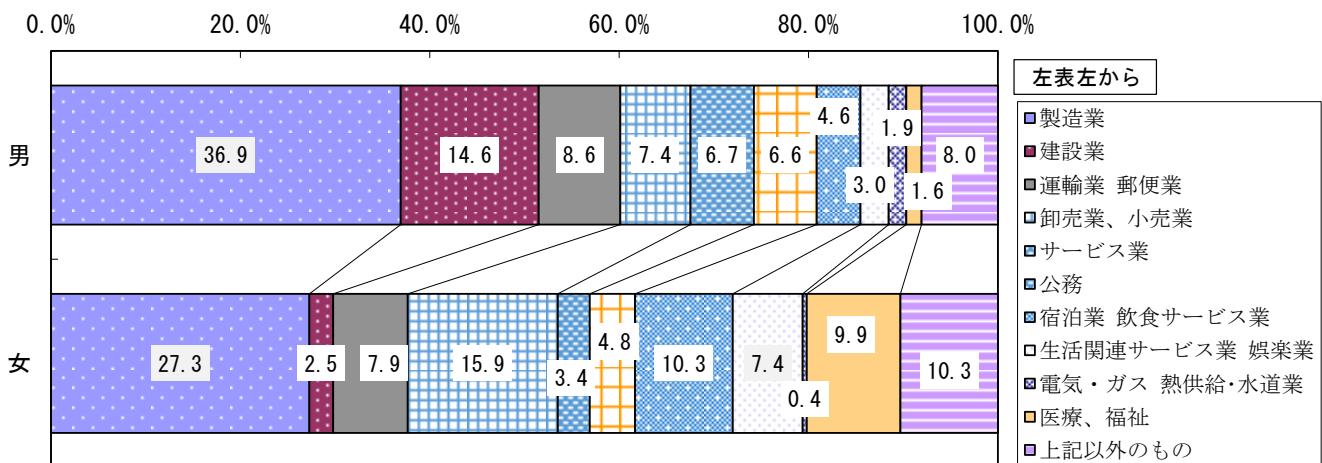
- 職業別では、生産工程従事者1,621人(構成比31.8%)、サービス職業従事者704人(同13.8%)、事務従事者513人(同10.1%)の順に多い。

また、男子は生産工程従事者が1,274人と最も多く、男子就職者数の39.0%を占め、女子はサービス職業従事者、事務従事者が419人と最も多く、それぞれ女子就職者数の22.9%を占めている。

[II-3-1表・II-3-3図・II-3-4図・統計表90・統計表94・統計表96]

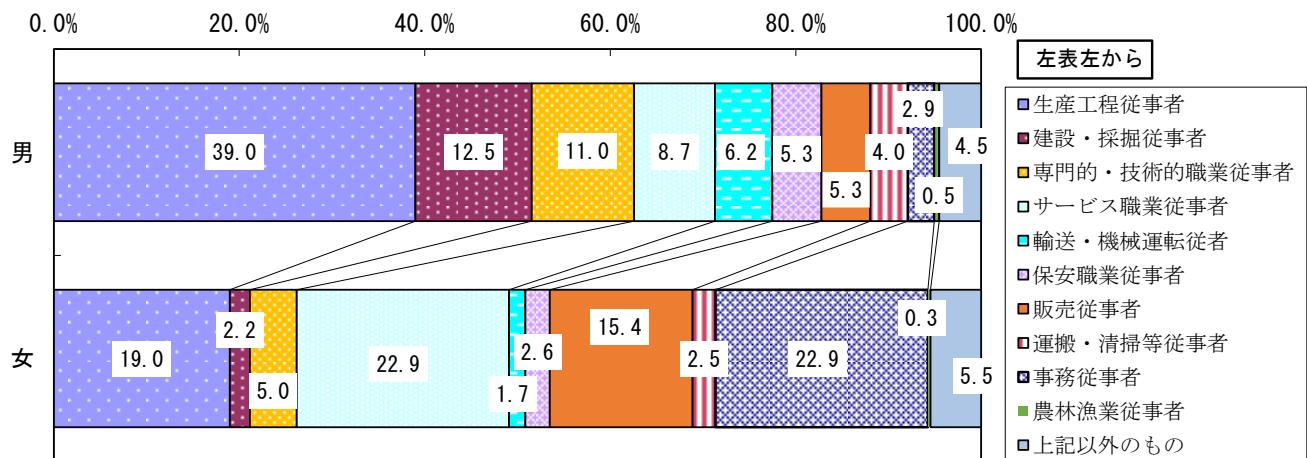
[ II-3-3 図 ]

男女別就職者の割合（産業別）



[ II-3-4 図 ]

男女別就職者の割合（職業別）



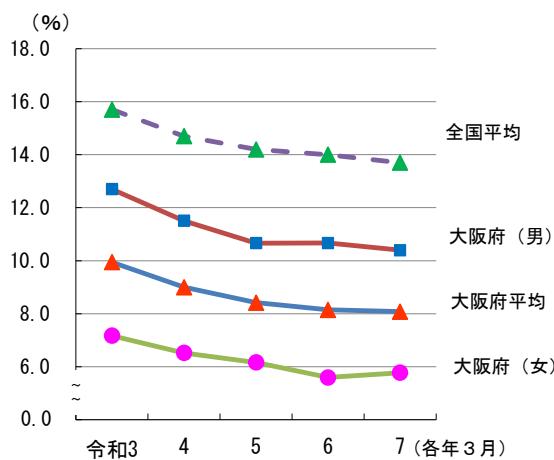
#### (9) 卒業者に占める就職者の割合

- 8.1%（男子 10.4%、女子 5.8%）で、前年と同じである。
- 大阪府外への就職者数は 448 人で、就職者数の 8.8%を占めている。
- 地方別では、近畿地方 236 人(構成比 52.7%)、関東地方 106 人(同 23.7%)、中部地方 32 人(同 7.1%)の順に多い。

[ II-3-3 表・II-3-6 表・II-3-7 表・II-3-5 図・II-3-6 図 ]

[ II-3-5 図] 卒業者に占める

就職者の割合の推移



[ II-3-6 表] 全国及び都道府県別

卒業者に占める就職者の割合

順位	都道府県	率 (%)
1	全国平均	13.7
2	秋田県	27.8
3	佐賀県	26.9
4	山口県	26.4
5	長崎県	25.4
...	宮崎県	25.3
43	奈良県	9.2
44	大阪府	8.1
45	神奈川県	6.2
46	京都府	5.8
47	東京都	3.9

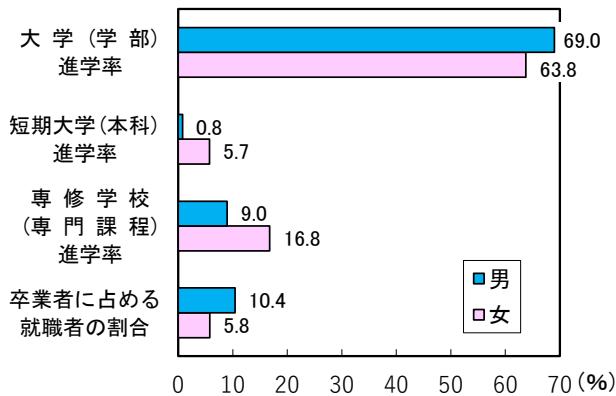
(注) 進学就職者等を含む。

[ II-3-7 表] 大阪府外への就職者数

地方別	就職者数	構成比	
		人	%
総 数	448	100.0	
北 海 道	5	1.1	
東 北	1	0.2	
関 東	106	23.7	
中 部	32	7.1	
近 畿	236	52.7	
中 国	8	1.8	
四 国	5	1.1	
九 州・沖 縄	12	2.7	
そ の 他	43	9.6	

(注) 進学就職者等を含む。

[ II-3-6 図] 男女別大学等進学率及び卒業者に占める就職者の割合



## 4 高等学校（通信制）

[II-4-1表] 主要指標の推移

年度間	卒業者 総数	A 大学等進学者 うち 通信教育部 を除く	B 専修学校 (専門課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程)等 入学者		D 公共職業能 力開発 施設等 入学者	E 就職者等 (左記A、B、C、Dを除く)	左記以外 の者	不詳 死亡 の者	F A、B、C、Dのうち 就職している者（再掲）				Eの「有期雇用」 のうち雇用契約期間が 一年以上かつフルタイム勤務相当の者 (再掲)	就職者数				
				専修学校 (一般課程)	各種学校					自営業主 等	常用労働者	無期 雇用	有期 雇用	臨時 労働者	Aの うち	Bの うち	Cの うち	Dの うち	
令和 2	5,900	943	885	1,522	3	54	47	39	1,058	307	86	1,841	-	-	-	-	-	7	1,104
3	5,802	1,161	1,084	1,446	5	89	96	30	861	331	81	1,701	1	-	-	-	-	-	891
4	5,587	1,175	1,109	1,331	-	71	54	21	864	354	88	1,629	-	-	-	-	-	3	888
5	5,776	1,322	1,231	1,310	-	56	35	9	927	396	67	1,654	-	-	-	-	-	-	936
6	<b>5,968</b>	<b>1,525</b>	<b>1,400</b>	<b>1,453</b>	-	<b>80</b>	<b>27</b>	<b>43</b>	<b>796</b>	<b>398</b>	<b>71</b>	<b>1,575</b>	-	-	-	-	-	-	<b>839</b>
男	2,879	677	627	701	-	37	21	33	447	161	23	779	-	-	-	-	-	-	480
女	3,089	848	773	752	-	43	6	10	349	237	48	796	-	-	-	-	-	-	359
国立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
公立	308	44	28	49	-	6	1	2	53	-	51	102	-	-	-	-	-	-	55
私立	5,660	1,481	1,372	1,404	-	74	26	41	743	398	20	1,473	-	-	-	-	-	-	784

(注) 1 「A 大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科、特別支援学校高等部への進学者である。

また、進学し、かゝり就職した者を含んでいる。

2 A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当」で就職している者は、再掲欄Fに計上している。

3 「就職者数」とは、「E 就職者等（左記A、B、C、Dを除く）」の「自営業主等」、「無期雇用」、「F A、B、C、Dのうち就職している者（再掲）」及び「Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者（再掲）」の合計数である。

### (1) 卒業者総数

- 5,968人（男子2,879人、女子3,089人）で、前年度間より192人増加している。
- 設置者別では、公立308人（構成比5.2%）、私立5,660人（同94.8%）で、前年度間より公立は13人減少、私立は205人増加している。
- 状況別では、大学等進学者1,525人（構成比25.6%）、専修学校（専門課程）進学者1,453人（同24.3%）、専修学校（一般課程）等入学者80人（同1.3%）、公共職業能力開発施設等入学者27人（同0.5%）、就職者等1,308人（同21.9%）、左記以外の者1,575人（同26.4%）である。

[II-4-1表・統計表97]

### (2) 大学等進学者数

- 1,525人（男子677人、女子848人）で、前年度間より203人増加している。
- 設置者別では、公立44人（構成比2.9%）、私立1,481人（同97.1%）で、前年度間より公立は3人減少、私立は206人増加している。
- 内訳は、大学の学部1,265人（構成比83.0%）、短期大学の本科130人（同8.5%）、大学・短期大学の通信教育部125人（同8.2%）、特別支援学校高等部（専攻科）5人（同0.3%）である。

[II-4-1表・統計表97]

### (3) 大学等進学率

25.6%（男子23.5%、女子27.5%）で、前年度間より2.7ポイント上昇している。

[II-4-2表]

### (4) 専修学校（専門課程）進学者数

1,453人（男子701人、女子752人）で、前年度間より143人増加している。

[II-4-1表]

(5) 専修学校(一般課程)等入学者数

- 80人(男子37人、女子43人)で、前年度間より24人増加している。
- 内訳は、専修学校(一般課程)0人、各種学校80人である。

[II-4-1表]

(6) 公共職業能力開発施設等入学者数

27人(男子21人、女子6人)で、前年度間より8人減少している。

[II-4-1表]

(7) 就職者数

839人(男子480人、女子359人)で、前年度間より97人減少している。

[II-4-1表]

(8) 卒業者に占める就職者の割合

14.1%(男子16.7%、女子11.6%)で、前年度間より2.1ポイント低下している。

[II-4-2表]

[II-4-2表] 大学等進学率及び卒業者に占める就職者の割合

年度間	進学率 (進学者/卒業者総数)			卒業者に占める 就職者の割合 (就職者数/卒業者総数)		
	総数	男	女	総数	男	女
%						
令和2	16.0	15.7	16.3	18.7	22.3	14.6
3	20.0	19.5	20.5	15.4	18.0	12.5
4	21.0	19.7	22.4	15.9	18.1	13.6
5	22.9	21.3	24.5	16.2	18.9	13.5
6	25.6	23.5	27.5	14.1	16.7	11.6

## 5 中等教育学校

[ II-5-1 表 ]

### 主要指標の推移（前期課程）

(注) 1 「A 高等学校等進学者」とは、高等学校の本科・別科、中等教育学校後期課程の本科・別科、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者である。

「A 高等学校等進学者」とは、高等学校の本校卒業者で、また、進学し、かつ就職した者を含んでいます。

2 A及びBの「C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当」で

就職している者は、再掲欄Fに計上している。

3 「就職者総数」とは、「E」就職者等(左記A、B、C、Dを除く)の「自営業主等」、「無期雇用」、「F」A、B、C、Dのうち就職者等、「E」の「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上未満の「フルタイム勤務相当の者」(再掲)の合計数である。

(1) 前期課程修了者総数

該当なし。

[ II -5-1 表]

## (2) 高等学校等進学者数

該当なし。

[II-5-1 表]

〔II-5-2 表〕

## 主要指標の推移(後期課程)

「A 大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科・短期大学の本科・通信教育部・別科・高等学校の専攻科・特別支援学校高等部への進学者である。

また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。

A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当」で申請するところは、再振欄に記入している。

「就職者総数」上は、「F. 就職者簿(左記)

「就職者総数」とは、「E「就職者等(左記A、B、C、Dを除く)」の「自営業主等」、「無期雇用」、  
「E「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

(3) 後期課程卒業者総数

18人(男子13人、女子5人)で、前年より10人減少している。

[II-5-2 表]

#### (4) 大学等進学者数

16人（男子12人、女子4人）で、前年より3人減少している。

[II-5-2 表]

## 6 特別支援学校

[ II-6-1 表] 主要指標の推移

区分	A 卒業者 総数	B 進学者	C 専修 学校等 入学者	D 公共職業 能力開発 施設等 入学者	E 就職者等 (左記B、C、Dを除く)			F 左記 以外 の者	G B、C、Dのうち 就職している者 (再掲)	H Eの「有期 雇用」のうち 雇用契約 期間が一年 以上、かつ フルタイム 勤務相当の 者(再掲)	I Fのうち 社会福祉 施設等 入(通)所 者数 (再掲)	就職者数	進学率 (B/A × 100)	卒業者に 占める 就職者の割合 (就職者数 /卒業者総数 ×100)				
					自営業 主等	常用労働者			臨時 労働者	無期 雇用	有期 雇用							
人																		
中 学 部															%			
令和 3 年3月	823	810	6	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	1	98.4	0.1		
4	831	816	10	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	98.2	-		
5	863	840	14	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	97.3	-		
6	863	847	9	-	-	-	-	-	6	1	-	-	-	1	-	98.1	-	
7 年3月	915	892	17	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	1	-	97.5	-	
人															%			
高 等 部																		
令和 3 年3月	1,390	21	3	30	2	82	214	10	1,028	-	-	-	-	110	976	194	1.5	14.0
4	1,335	22	3	34	3	77	203	1	991	1	-	-	-	48	946	128	1.6	9.6
5	1,285	11	2	31	1	74	211	1	952	2	-	-	-	70	860	145	0.9	11.3
6	1,281	16	4	22	5	93	174	-	967	-	-	-	-	93	898	191	1.2	14.9
7 年3月	1,330	16	5	20	3	112	179	2	992	1	-	-	-	46	919	161	1.2	12.1

(注) 1 「B 進学者」とは、中学部においては、高等学校の本科・別科、中等教育学校後期課程の本科・別科、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者であり、高等部においては、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科及び特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。

また、進学し、かつ就職した者を含む。

2 Bの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当」で就職している者は、再掲欄Gに計上している。

3 「就職者総数」とは、「E 就職者等 (左記A、B、C、Dを除く)」の「自営業主等」、「無期雇用」、「G B、C、Dのうち就職している者 (再掲)」及び「Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者 (再掲)」の合計数である。

### (1) 中学部卒業者数等

- 915 人で、前年より 52 人増加している。
- 進学者数(高等学校等)は 892 人で、前年より 45 人増加している。内訳は、高等学校(本科) 28 人、特別支援学校高等部(本科)864 人である。
- また、進学率は 97.5% で、前年より 0.6 ポイント低下している。

[ II-6-1 表・統計表 98]

### (2) 高等部卒業者数等

- 1,330 人で、前年より 49 人増加している。
- 進学者数(大学等)は 16 人で、前年と同じである。内訳は、大学(学部) 7 人、大学・短期大学の通信教育部 1 人、特別支援学校高等部(専攻科) 8 人である。
- また、進学率は 1.2% で、前年と同じである。
- 専修学校等入学者は 5 人、公共職業能力開発施設等入学者は 20 人である。
- 就職者数は 161 人で、前年より 30 人減少している。
- また、卒業者に占める就職者の割合は 12.1% で、前年より 2.8 ポイント低下している。
- 左記以外の者は 992 人で、そのうち 919 人は社会福祉施設等への入(通)所者である。

[ II-6-1 表・統計表 98]

### III 不就学学齢児童生徒調査

#### 1 不就学学齢児童生徒数

[III-1-1 表] 主 要 指 標 の 推 移

年 度	就学免除者			就学猶予者			1年以上 居所不明者数	学齢児童生徒 死亡者数 (前年度間)
	計	6~11歳	12~14歳	計	6~11歳	12~14歳		
人								
令和 3	95	54	41	8	6	2	2	33
4	78	50	28	12	8	4	8	23
5	58	41	17	8	8	-	-	21
6	77	50	27	9	7	2	1	34
7	69	43	26	10	7	3	4	25

##### (1) 就学免除者数

69 人で、前年度より 8 人減少している。

##### (2) 就学猶予者数

10 人で、前年度より 1 人増加している。

##### (3) 1年以上居所不明者数

4 人で、前年度より 3 人増加している。

##### (4) 学齢児童生徒死亡者数

25 人で、前年度間より 9 人減少している。